關大
発行所
関西大学校友会
〒564-8680
吹田市山手町3-3-35
発行人　上原洋允
電話 06(6368)1121代表
FAX 06(6380)8476
振替口座00930-2-56594
Kansai University 120th
創立120周年シンボルマーク

新会長に上原洋允氏

平成15年1月 臨時代議員会で選出

代議員会議長に小坂道一氏、副議長に赤松勝也氏

母校創立百二十周年に向けて平成十七年までの三年間、校友会の運営を担う新代議員による臨時代議員会が、一月二十五日午後一時半から千里山キャンパス百周年記念会館で開かれ、新たに委嘱された新代議員七百余人がホールを埋めた。任期満了に伴う「議長・副議長選任の件」「会長選任の件」「常議員・監事選任の件」の三議案が審議され、代議員会議長には小坂道一氏（38学二商、前監事）が、同副議長には赤松勝也氏（37学工金、再任）が選出された。新正副議長のもとで進められた会長の選任では前副会長の上原洋允氏（32学一法）が満場一致で選出され、公選第八代会長に就任した。勇退した畑下辰典会長は、卓越した指導力で長年の懸案であった校友会の財政基盤確立を図るとともに学生の学術・スポーツ・文化の振興支援に尽力するなど多大な実績を残し、退任挨拶では大きな拍手が贈られた。また、常議員・監事の選出は選考委員会を設置して選出することを決定。委員の人数と人選は会長一任となった。

〈2面に会長、代議員金正副議長の略歴を掲載〉

委嘱された新代議員は平成十二年期より二百八十八人多い千四百五十一人。当日の出席予定者は七百三十八人と、さしもの大ホールも満員となった。

定刻に小西逸平総務副部長の司会で開会。植田喜一副会長の開会挨拶、学歌斉唱、来賓と本部役員の紹介の後、畑下辰典会長が挨拶に立ち、「最高の議決機関である代議員会で、本日は今後三年間の活動を行う執行部を選任していただく。慎重なご審議をお願いしたい」と述べ、任期中の活動を振り返りながら、「できる得ればこれら諸活動が継続されるよう、皆さんの良識により適切な人を選んでいただきたい」と挨拶。また母校創立百二十周年記念事業募金については「校友会としての募金目標額を設定した。ご無理をお願いすることになり誠に心苦しいが今大学が取り組んでいる諸施策が成果を見せてくれば必ずや百二十周年の年には母校は大きく発展していると確信する」と、代議員の協力を要請した。

続いて代議員選考委員会の上原洋允委員長が「百二十周年を控え、校友の各界各層から母校愛の強い方をバランスよく選考することを心掛けるとともに、新人の登用も図った。会則の改正により会費納入については厳しく臨んだ」と、精力的な選考作業の経過を報告した。

来賓を代表して羽間平安理事長は「創立百二十周年に向け、全学が一つになって、一歩一歩着実に自信と誇りを持って進んで行きたい」と述べ、永田眞三郎学長は「校友の方が誇りの持てる関西大学にするため、持てるポテンシャルを最大限に活かして行きたい」と挨拶した。

議事に入り、前期議長団の一柚治幸、赤松勝也両氏が仮正副議長を務め、第一号議案「議長・副議長選任の件」の審議を行った。選考方法について前例を参考にとの意見を受けて、議長から「議長指名で支部代表五人、職域会代表一人、各種団体代表二人、執行部三人の計十一人の選考委員による選出」を提案。十一人の指名が発表され、拍手で承認された。

職域会代表の一人が途中退席のため十人の選考委員が別室で選考作業を進め、委員を代表して中村良介委員長が「校友会の最高議決機関である代議員会の性格に鑑み、慎重審議の末、議長に小坂道一氏、副議長に赤松勝也氏を会員一致で推薦する」と、両氏の略歴も併せて報告、大きな拍手で承認した。

仮議長団が退任の挨拶を行い、拍手を受けて降壇。代わって選任された新正副議長が登壇し、就任の挨拶の後、第二号議案「会長選任の件」の審議に入った。前例と同じように議長指名による十五人の選考委員で選ぶ方法が議長から提案され、拍手で承認。正副議長選出時の十人の選考委員に新たに五人が加わり、別室で選考を行った。

再開された本会議で、中村委員長から「母校創立百二十周年を控えての会長である諸活動に当たったが、それなりの成果を上げ得たと思う。ご協力に深く感謝する」と熱い言葉で退任の挨拶を行い、会場からは大きな拍手が贈られた。

第三号議案「常議員・監事選任の件」は、前例どおり「選考委員会を設置して選考し、選考委員の数とその人選は会長に一任する。人選結果は機関紙『関大』三月号に掲載して発表にかえる」ことを提案、拍手で承認した。古川好男副会長の閉会の言葉で、午後四時前閉会した。

二十分後、模様替えした同じ会場で懇親パーティが開かれ、初対面の挨拶や旧交を温めながら約一時間にわたり歓談。最後はホールいっぱいの輪をつくって道遥歌を大合唱し散会した。

冒頭、上原会長は「母校創立百二十周年に向けて、校友会も叡知を結集して大学の発展・充実に取り組んで行きたい。有能な人材を執行部に送り込んでいただきたい」と挨拶。委員長に古川好男副会長、副委員長に中村良介総務部長を選出し早速、選考基本方針の検討など具体的審議に入った。

その後、三月三日の最終委員会まで都合、全体委員会三回、小委員会五回を開催して慎重審議を重ね、常議員候補者五十名と監事候補者三名を選出。「校友会が年々増加する校友の母校愛を結集し、より充実した活動を展開していくためには執行部である常議員の増員が急務の課題である」との委員会の付帯意見を付けて、候補者名簿を三月七日に正副委員長から会長あてに答申した。

3月24日に新執行部誕生へ

答申を受けた上原会長は直ちに常議員・監事の委嘱状を発送。今後の日程としては、副会長の選出等を経て、三月二十四日に開催予定の常議員会で常議員の五部分属と各部の正副部長が選出され、新執行部が正式に発足する運びとなる。

選考委員に17氏を委嘱

常議員・監事

一月二十五日開催の臨時代議員会で、上原会長に一任となっていた常議員・監事の選考委員について、会長は代議員会正副議長と協議の上、過去の人選等を参考に十七人の選考委員を決定。一月二十七日付で委嘱状を第一回選考委員会開催通知を発送した。常議員・監事選考委員は次の各氏（50音順・敬称略）

▽赤松勝也代議員会副議長（37学工金）▽井口俊博京都支部事務局長（43学一史）▽石井國男会計人会副会長（45学二経）▽石川昌司財務部長（39院修商）▽片山久江事業部長（44学一法）▽小坂道一代議員会議長（28学二商）▽小寺一矢関大法曹会幹事長（42院修私）▽田中義昭一高同窓会会長（43学一経）▽堤　勇二大阪府庁秀麗会会長（35学二法）▽中川卓三吹田支部幹事長（38学一新）▽中村良介総務部長（35学二法）▽古川好男副会長（32学一法）▽三木允子女子秀麗会副会長（42学一英）▽芽木正弘体育OB会理事長（37学一経）▽山口良之助芦屋支部支部長（40学二法）▽横山享史八尾支部支部長（39学一国）▽渡邊泰之神戸支部幹事長（42学一法）

3月7日に候補者答申

委員長に古川副会長

第一回選考委員会は、二月十二日に天六キャンパス有梅館会議室で開催され、監事選考委員は次の各氏（50音順・敬称略）

▽赤松勝也代議員会副議長（37学工金）▽井口俊博京都支部事務局長（43学一史）▽石井國男会計人会副会長（45学二経）▽石川昌司財務部長（39院修商）▽片山久江事業部長（44学一法）▽小坂道一代議員会議長（28学二商）▽小寺一矢関大法曹会幹事長（42院修私）▽田中義昭一高同窓会会長（43学一経）▽堤　勇二大阪府庁秀麗会会長（35学二法）▽中川卓三吹田支部幹事長（38学一新）▽中村良介総務部長（35学二法）▽古川好男副会長（32学一法）▽三木允子女子秀麗会副会長（42学一英）▽芽木正弘体育OB会理事長（37学一経）▽山口良之助芦屋支部支部長（40学二法）▽横山享史八尾支部支部長（39学一国）▽渡邊泰之神戸支部幹事長（42学一法）

会長と懇談

▽関大本村秀麗会総会　3月28日（金）午後6時　ホテル日航大阪

▽長砂ゼミ長友会発足記念総会　4月5日（土）午前10時半　新阪急ホテル

▽中央南支部総会　4月19日（土）午後5時　ホテルメトロ21

▽女子秀麗会25周年記念総会　5月17日（土）午後3時半　中之島中央公会堂小集会室

▽第19回支部対抗親睦ゴルフ大会　5月23日（金）愛宕原ゴルフ倶楽部

▽雲屋川支部総会　5月31日（土）午後6時　京阪香里園駅・ベルジェ香里

▽第81回定時代議員会　6月7日（土）午後1時半　千里山キャンパス・百周年記念会館

▽五七会総会　6月7日（土）午後6時　ホテルアウィーナ大阪

▽豊能支部総会　6月8日（日）午前11時半　かめたに本店

▽神戸支部総会　6月13日（金）午後6時半　ホテルオークラ神戸

▽福島支部総会　6月14日（土）午後6時　NTTコミュニティープラザ大阪

▽豊中支部総会　6月20日（金）午後6時　豊中駅前　ホテル・アイボリー

▽天六同友会30周年記念総会　6月21日（土）午後4時　太閤園

退任ご挨拶

校友会前会長　畑下　辰典

ちょうど三年前会長に選任され、校友会の積年の諸問題解決に取り組むため、決意に燃えて改革の旗を掲げ、活動を展開して早や三年の任期を迎えました。

会長就任時の私の役割は、思い切った会費制度の改革により、将来展望に亘る健全財政の確立と、校友会活動の積極推進に結びつける会則改正をはかることであり、会則に学生会員を位置づけ、学生に対し積極的な支援活動をすることで、将来校友となる学生と、一体感を盛り上げ、母校の質的向上と活力に充ちた大学を築き上げることであります。

一定の手順を経て、半年後の平成十二年九月九日に会則の改正の実現を見るとともに、大学当局の賛同を得たのであります。学生の学術・文化・スポーツの向上策をまとめて献言し、事業計画と財政に盛り込み、同時に大学をあげての取り組みを進めました。

就任二年目には、創立百十五周年と学歌制定八十年をスローガンに、学歌の持つ関西大学の高い志を浸透させて母校愛を強く訴え、校友名簿を校友だけのものとせず、先生と学生を結びつける努力も試みております。

三年間、百年学長コーナー、七学部長個別訪問などを懇談を通じて校友会の活動に理解を求め、学内の意欲の盛り上げをお願いしてきたのであり、学術・スポーツともに良い芽が吹き出しております。

関西大学の長い歴史の中に登場する先人が、大学を愛する熱情から資金や献身的な努力を惜しまないひたむきさを見るとき、後に続くわれわれは、この熱意を継承し、真に大学の隆盛に寄与する校友会にすべきであると呼びかけ、二〇〇六年の百二十周年への目標に邁進し、募金に協力することとなりました。

任期満了で退任するに当たり、「活動する組織は信頼を高める」との言葉を贈り、三年間のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

活動する組織は信頼を高める

母校の充実発展を期して

校友会会長　上原　洋允

私は、一月二十五日、新しく選任された新代議員によって構成された臨時代議員会におきまして、畑下前会長の後を受けて、戦後公選制第八代の会長に選任されました。少子化の流れと私学間の競争の激化の中で平成十八年には創立百二十周年を迎える母校、二十七万校友の会長に就任するに当たって責任の重大性を痛感しています。

校友会は、前期の畑下執行部の英断により平成十二年度の会則改正で、校友会に新たに学生会員を設け、それに伴い事業目的として学生に対する学術振興及びスポーツ・文化振興を支援する事業を加え、会費制度を改革しました。

この改革により、校友会は財政基盤の確立に向けての第一歩を踏み出し、昨年度は学生の支援事業の為に三千四百万円を投入することができ、学生に喜んでいただきました。今後は財政基盤の確立につとめるとともに、学生の学術・スポーツ・文化の振興のための事業に強力に取り組んでいく覚悟です。

本学は明治十九年に関西法律学校として創立され、平成十八年には創立百二十周年を迎えることとなっており、その間の長い歴史の中で社会の各界各層に優秀な人材を多数送り出し、多くの有能な教授陣と各施設の充実により、伝統のある大学として高い評価を受けてきましたが、近年の少子化現象と各大学間の競争の激化、各大学の改革の努力度、入学の難易度、偏差値等の評価についての情報の流れの速さのなかで、一層の自覚と危機感をもって他大学の改革、充実等に負けない体制をとってゆかねばなりません。

このような急激な変革期にあたり、校友会も元気で活力のある若い力と叡知を結集して、母校の充実発展のため法人・教学と相協力し、できる得限りの努力をしなければならないと考えていますので、全校友及び法人、教学、職員の皆さまのご鞭撻、ご協力をお願い申し上げて、就任のご挨拶とします。

スプリングフェスティバル

4月6日(日)千里山キャンパスで開催

校友会が毎年年度初めに取り組む行事「スプリングフェスティバル～桜の母校によっといデー～」は、今年も大学の全面的な協力を得て、四月六日の日曜日、千里山キャンパスで開催する。昭和六十一年春、百周年記念行事として初めて開催、以来毎年四月の第一日曜日を校友の日と定め、回を重ねてきたこの催しも十八回目。校友と家族、教職員とOBに現役学生も含めたオール関大人の春の催しとして、毎年若い校友の家族連れの参加も目立つ。また教室を使用しての総会・懇親会等の開催申し込みは二月末現在で四十団体にのぼる。新入生を迎え、大学が最も華やかな季節。キャンパスでは百二十周年記念事業の一つ、法科大学院棟の建設工事も進められている。桜が満開の母校で、今年も「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」そして母校創立百二十周年に向けて強めよう校友の絆を！

〈3面に総会等開催団体一覧を掲載〉

◆開催日時　四月六日（日）午前十時～午後三時（時間内に自由に来学）

◆開催場所　関西大学千里山キャンパス（駐車場はないので電車をご利用下さい。阪急千里線「関大前」駅下車）

行事

◆中央グラウンド＝歓迎セレモニーを開催……午後一時から校友会長、理事長、学長の校友を歓迎する挨拶があり、続いて応援団による演舞・演奏が繰り広げられる。（雨天の場合は百周年記念会館で実施）

◆尚文館（大学院）前芝生広場＝野点会場（無料）と投句会場を設営……今年から会場を尚文館前芝生広場に移し、茶道部現役学生が〝おてまえ〟で参加者を歓迎。野点会場には短冊など投句の用意もし、作品はその場で掲示する。

◆新関西大学会館北棟・ロビー＝進学相談コーナーを開設……学部をはじめ一高・一中への進学に関する校友親子の何でも相談コーナーを開設。専門の教職員が相談にのってくれる。

主な見学施設

◆総合図書館＝春季特別展「大阪文藝　長沖一展」を開催中……蔵書数約一七二万冊。全学の学術情報の中枢として数ある大学図書館の中でもトップクラスの機能を持つ。今年も一階展示室では春季特別展「大阪文藝　長沖一展」を開催している。花菱アチャコ・浪花千栄子主演のNHKラジオ放送劇「お父さんはお人好し」や「アチャコ青春手帖」を中心に、関西喜劇ブームをまきおこした放送作家であり小説家でもある長沖一氏の台本や自筆原稿を展示している。

◆博物館＝企画展「東アジアの壁画古墳」を開催中……重要文化財一六点、重要美術品二二点を含む考古・歴史・民俗・美術工芸・自然科学等の貴重な資料約一万五千点を収蔵。うち約一千五百点が常設展示されている。昨年は、関西大学の考古学研究が一般に強く記憶される契機となった高松塚古墳の発掘から三十周年を迎えた。これを受けて今年は第二展示室で、企画展「東アジアの壁画古墳」が開催される。日本において高松塚古墳に続いてキトラ古墳でも四神図や人物、獣頭人身図が発見され、壁画古墳が複数存在することが確認された意義は大きい。これら終末期古墳の壁画の源流は日本国内に求められるものではなく、朝鮮半島や中国との関連で考えるべきであり、今回は高松塚・キトラ両古墳の壁画と、朝鮮半島の、特に高句麗の同時期古墳の壁画で、思想的な交流を展示する。

◆百周年記念会館……平成元年十一月竣工。第十一回大阪まちなみ賞奨励賞を受賞。

食事・弁当・飲物

◆生協本部食堂……和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめお子様向けのメニューも用意。また、教室等で総会・懇親会を開催の場合や、桜の下でグループの歓談会を開催の場合には、弁当（お茶付・千円）やオードブル、飲物などの予約もできる。希望のむきは関大生協飲食事業部（電話〇六－六三六八－一七五三－一）まで直接申し込みを。

◆レストラン紫紺……百周年記念会館のレストラン紫紺では喫茶・軽食を営業。

◆レストランポンプラット＆クークーハウス……関西大学会館南棟の四階にあるポンプラットは喫茶から本格的な食事まで楽しめ、三階のクークーハウスはピザとパスタの店。

◆生協テント……校友会受付テント近くの生協テントでは、弁当、缶ビール・ジュースのほか先生の著書や校章入りの瓦せんべい、Tシャツなど関大オリジナルグッズも販売する。

教室で総会・懇親会を

◆団体の総会・懇親会……校友会の登録組織をはじめゼミOB会、クラブOB会などが、総会・懇親会・現役との交歓会などを開催する場合は、大学の配慮により教室を会場として使用することができる。

但し事前に申し込みが必要で、団体名（催名）・連絡先住所・氏名・電話番号・予定参加人数等を校友会事務局まで連絡下さい。

◆問い合わせ……二〇〇三スプリングフェスティバルに関する問い合わせは、全て校友会事務局（電話〇六－六三六八－〇〇四〇～〇〇四六）まで。

確かめよう青春！
深めよう友情！
高めよう母校愛！

桜の母校によっといデー～

内外国特許・商標・出願全般
特許・実用新案・意匠・商標・著作権・不正競争防止法・不服審査・侵害事件
鮫島国際特許事務所
所長・弁理士　鮫島　武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大花興産ビル2F・3F
（地下鉄四ツ橋線中央西出口隣）
電話大阪〇六（六五三一）七四三一（代）
ファックス〇六（六五三一）七四三五

86年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama KATANO 1918
株式会社カタノ
大阪市中央区北浜2丁目1番21号
〒541-0041　北浜カタノビル2F
☎(06)6231-0565～7

JIRON
ALL-EUROPIAN & CLASSIC CARS
アレーゼ天王寺　フィアット アルファロメオ
CITROËN Saxo　Xantia　RENAULT Lutécia　Alfa Romeo 166　FIAT PUNTO　Alfa 156 Sportwagon
ジロン自動車株式会社
〒556-0001 大阪市浪速区下寺3丁目8-5
TEL (06)6644-0010(代) FAX (06)6644-0011
アレーゼ天王寺・ショールーム TEL (06)6644-0012
フィアットオートジャパン(株)正規代理店　(株)フランス・モーターズ正規代理店　新西武自動車(株)正規代理店
三井物産(株)GM・BRABUS正規代理店　アトランテック商事(株)正規代理店　ローバーカーズ正規販売店

Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目　☎(06)6567-2111　〒556-8555
東京本社：東京都品川区南品川16丁目　☎(03)3450-2111　〒140-8870
営業品目：商業印刷 出版印刷 包材 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品
特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作
http://www.toyo-s.co.jp/

TBC TABUCHI
私たちタブチは、給水システムのスペシャリストとして、全国で水を供給しています。
株式会社タブチ
本社・工場 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL.06-6706-0150(代) FAX.06-6706-0210
ホームページアドレス http://www.tabuchi.co.jp/
仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄

関大生による関大生のためのお役立ちサイト
K-net http://www.kandai.ne.jp/
インターネットで後輩に、就職のアドバイスをしていただける先輩、いませんか？
お問い合わせは…
関西大学生活協同組合 K-netプロジェクト
TEL/06-6368-7569 E-MAIL/info@kandai.ne.jp

6,291人の新学士誕生

平成十四年度学部卒業式は、三月二十日に第一部七学部は午前十一時から千里山キャンパス・中央体育館で、第二部五学部は午後六時から同キャンパス・百周年記念会館でそれぞれ行われ、六、二九一人（うち女子二、二七〇人）の新学士が誕生する。

学部別の卒業生数は次のとおり。

（第一部）法学部七七五人、文学部八二九人、経済学部七七三人、商学部八八七人、社会学部九二〇人、総合情報学部五二四人、工学部一、二九三人の計五、九〇一人（うち女子二、一三八人）。

（第二部）法学部一〇七人、文学部七八人、経済学部八三人、商学部六四人、社会学部五八人の計三九〇人（うち女子一三二人）。

また、大学院の学位（修士）記授与式・博士課程後期課程単位修得証書授与式は、三月二十二日に百周年記念会館等で挙行される。博士課程前期課程・修士課程の修了者は五七六人。博士課程後期課程の単位修得者は五四人で、同修了者（学位＝博士＝修得者）は二七人。

一方、第一高等学校の卒業式は、二月二十二日午前十時から秀麗館で行われ、四三九人（うち女子は四八人）が元気に巣立っていった。

会長・正副議長の略歴

▽上原　洋允（うえはら　よういん）会長（新）昭32学一法卒。大阪市立大学大学院に進み、昭和33年司法試験合格。同36年弁護士登録。現在上原綜合法律事務所所長。日本弁護士連合会の司法問題対策委員会、法曹養成問題委員会の各委員長、大阪弁護士会副会長などを歴任し、平成7年4月から一年間、大阪弁護士会会長・近畿弁護士連合会理事長・日本弁護士連合会副会長を務めた。

校友会・大学関係では、昭和45年校友会常議員になり、事業部長などを経て平成3年から監事二期、同9年から代議員会議長、同12年から副会長。また、昭和59年から現在まで学校法人関西大学評議員を務め、平成12年には理事に就任。

関西大学の司法試験受験研究会には設立から携わり現在も受験生指導に当る。さらに本学学生による法律相談所の顧問も務め、毎年夏休みに各地を巡回する移動法律相談には毎回参加、指導につとめている。また本学出身の法曹関係者で組織する関大法曹会の幹事長等も歴任。

▽小坂　道一（こさか　みちかず）代議員会議長（新）昭28学二商卒。学生時代からボクシングの名選手としてならし、卒業後も長く国体等で選手として活躍。現在兵庫県アマチュアボクシング連盟会長。昭和35年栄興電機興業㈱を設立し、同社社長を経て、現在代表取締役会長。

校友会・大学関係では、平成12年から校友会監事。平成4年から連続三期学校法人関西大学評議員で、現在、評議員会給与厚生委員長。

また、平成11年から校友会西宮支部支部長、14年から体育OB会会長に就任。その他、スポーツマンクラブ・応援団OB長柄会・応援団OB千成会など多くの団体の役員を歴任し、現在それらの団体の顧問等に就任している。

▽赤松　勝也（あかまつ　かつや）代議員会副議長（再）昭37学工金卒。京都大学大学院を経て、昭和42年に関西大学工学部教員として奉職し、58年教授に昇任。工学博士。主に工学部卒業生で組織している先端科学技術推進機構の熱処理研究会の世話役としても活躍。平成2年日本熱処理技術協会賞を受賞。現在、関西大学工学部教授。

校友会関係では、平成3年から連続三期校友会常議員。同9年から組織部長を一期。同12年から代議員会副議長となり、今回再任。

また、校友会尊中支部顧問などをつとめ、支部等の総会にも熱心に参加している。

校友会会長　上原　洋允

みなさんご卒業おめでとうございます。

母校においてよき指導者に恵まれ、よき友を得て充実した学生生活を送り四年間の研鑽を実らせ、今日を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

諸君は、これから新しい人生の荒海に一人乗り出すことになります。激動期にある現在の社会経済情勢は極めて厳しく、どのような分野に第一歩を踏み出しても、与えられた仕事に対し、自己の責任で勇気と信念をもって対処しなければ前途を切り開くことはできません。

困難にくじけず着実な歩みを

諸君が社会の第一線に進出され、それぞれの分野で高く評価されるためには、まず第一に、各職場でその仕事の意義とその内容を早く理解し、自分のものにすることです。

そして次に、与えられた課題や問題については、迅速に取り組み、自分の考えで上司に率直に意見を出すことだと思います。これらの問題について上司の意見を聞く前に、まず自分の責任において解決策を出すことができる実力を早く身につけることです。

同時に上司や同僚、後輩とのコミュニケーションも大切にしてください。

これからの人生は起伏と波乱に富んだものが予想されますが、決してくじけず、それを克服して二十七万校友の一員として、あらゆる分野で自信と誇りを持って頭角を現し、諸先輩の後を継ぎ、これから育ってくる後輩の模範となるよう努力して下さい。

二十一世紀初頭の困難な時代にこそ、大きな飛翔をとげる機会があるのです。諸君の活躍を心から期待しています。

学長　永田眞三郎

卒業生諸君、おめでとうございます。

この四月からは、企業や官庁など社会へ第一歩を踏み出す諸君、大学院に進学する諸君、さらには新たな進路に向かって挑戦を続ける諸君など、進路は別れるのであろうかと思います。しかし、そのいずれであっても、大いなる希望とともに、いささかの不安のなかでこの日を迎えているのではないかと思われます。経済の停滞や平和を脅かす緊迫した世界の動向など、誰しも、心を曇らせ、また心を痛めざるをえないのが目の当たりの状況です。

新校友の飛翔を期待して

創意と勇気の時代

このような状況にあって、私たちに、そして諸君に求められるのは、それぞれが自分の価値観や世界観をあらためて見直し原点を定め直して、自分としての確かな決断をし、とるべき行動を選択するという姿勢であろうと思われます。

単なる従順さや忍耐強さについていえば、その大方は、コンピュータやロボットの役割となりつつあります。人間は、変容する状況のなかにあって、何を産みだし、何を決断し、何を発信できるのか。社会のどこにあっても、いわばアントレプルナーシップ（起業家精神）にも近い、個性的な創意とリスクを引き受けて決断する勇気が求められる時代です。卒業生諸君の大いなる躍進を願っています。

関西大学は二〇〇六年には百二十周年を迎えます。これを機に、新生関西大学として大いなる飛躍を遂げたいと意を決しています。卒業生諸君の温かいご支援をお願いします。

全国各地で一般入試実施

志願者は七七、五九八人

二〇〇三年度学部一般入学試験は、A・S・C日程が二月一日から八日まで、後期（B）日程が三月二日と三日に千里山キャンパスをはじめ、全国各地の試験場で実施され、無事終了した。

志願者数はA・S・C日程が六五、七〇五人、後期（B）日程が一一、八九三人で合計七七、五九八人となり、昨年より三、三五五人の減となった。受験生総数の減少に加え、来年度からのセンター試験の制度変更に伴う「今年のうちに入っておこう」という受験生心理、不況のため入れる大学に絞るという安全指向などの要因が考えられ、この減少率はほぼ前年並の実績と大学関係者はみている。

今年の入試で大きく変わったのが、法・文・経済・商・社会の五学部で昼夜開講制が導入されたことで、ディタイムコース（昼間主）とフレックスコース（夜間主）の併願もめだち、各学部ともフレックスコースへの志願者を増やしている。

また、初めてC日程入試で三科目試験を実施した総合情報学部には現役の女子学生が多く受験し、この試験の出願が多く多く、志願者が七六八人増えた。

正門前で試験会場を確認する受験生

117周年をいいなの年に

校友会新年互礼会

和服の参加者が交じり華やいだ雰囲気だった校友会新年互礼会

校友会主催の新年互礼会は、一月十五日午後六時から大阪・梅田の新阪急ホテル「紫の間」で開催され、大学関係者、校友の国会議員・市会議員、校友会の執行部、地域支部・職域会・同期会・関係校友会・各種団体など各組織の代表者二百余人が出席して、新年の門出を祝った。

上原洋允副会長の開会の言葉の後、全員が起立して学歌を力強く初斉唱。畑下辰典会長は、会長就任から三年間の活動を総括し「皆さんの力添えにより、校友会は自らの力を倍加するような政策を実行できた。母校では今さまざまな改革が進められており、その先に百二十周年がある。この厳しい時代、大学も校友会も改革の手をゆるめることなく、歴史を自らつくり出していかねばならない」と力強く新年の抱負を語った。

来賓を代表して、羽間平安理事長は「百二十周年記念事業は、元気な関大生のために成功させねばならない。創立百十七周年の今年は成否を決する要の年である。一一七のとおり〝いいな〟と言える年にしたい」と述べ、永田眞三郎学長は「競争環境に堪えうる関大、学術・文化を担っていると自負できる関大を、英知を集めて再構築する年であり全力を尽くしたい」と挨拶した。

創立百二十周年の募金委員長を務める森本靖一郎専務は「二十七万校友の絶大なる支援を」と訴え、力強く乾杯の音頭をとり、祝宴に入った。応援団吹奏楽部の演奏が流れる中、明るい表情の賑やかな歓談が続いた。

逍遥歌を合唱し、川島達郎教育後援会会長の発声で関西大学のいやさかを祈念して万歳を三唱、植田喜一副会長の閉会の挨拶でお開きとなった。

新卒業生の皆さんへお願い

校友基本カードの提出を４月10日までに

先日、みなさんに送付しました書類「新卒業生のみなさんに」を、よくお読みになり、校友基本カード（返信はがき）は必ずご投函下さい。校友会は、大学から校友の名簿管理業務を委託されており、このカードをもとに、今後、みなさんと大学との結びつきの橋渡しをします。将来、住所・勤務先などの変更の場合にもすみやかにご連絡下さい。

校友会会費納入のお願い

校友会では、会員のみなさんに会費を納入いただいております。会費は卒業後15年間の基本会費３万円と、15年以後10年毎に更新会費１万円となっております。本年ご卒業されるみなさんは、入学期に設定していた予納会費25,000円と同額を４月10日までに納入されれば基本会費を納入したものとみなすことになっています。（入学時に予納された方は、改めて払い込みの必要はありません）納入者には、機関紙『関大』を郵送します。

「新卒業生名簿」の申し込みも４月10日までに

今春卒業のみなさんの名簿は７月上旬に発行します。Ａ４版・約100頁、予約特価2,000円（送料共）で、希望される方は、校友基本カードの該当欄に記入の上、振込用紙でご送金下さい。予約者のみに頒布します。名簿の内容は、全卒業生を学部・学科別に配列。氏名・勤務先・現住所・同電話番号を掲載。同期生の消息を知るのに便利です。

「関西大学校友カード」にご入会を！

校友会では、ＪＣＢ・ＵＣマスター、ＤＣビザ・三井住友ビザと提携し、「関西大学校友カード」を発行しております。校友カードは、カード本来のクレジット等の機能を持つ他、校友のみが所持できる会員証的機能を有し、さらに提携優待店など独自の特典も多数揃えております。カードの契約並びに利用金額に応じて、校友会に提携手数料の還元がありますが、みなさんには特別の負担はありません。

校友としての友好の絆と、母校の親しみをより一層深めるためにも、卒業の機会に是非ご加入下さい。

校友会組織も新人大歓迎

校友会は、地域支部、職域会、同期会、ゼミＯＢ会、関係校友会、各種団体など250余の関連組織で支えられております。支部などの組織にも加入し、一緒に活動して下さい。若い力を歓迎します。

関西大学校友会

エクステンション・リードセンター

15年度に3講座新設

さらなる内容充実を図る

在学生の能力開発や資格取得を支援するとともに、校友や一般社会人に対して生涯学習の場を提供しているエクステンション・リードセンターでは、平成十五年度から新たに三講座を開設し、多段階的に講座を展開するなど一層内容を充実させていくことになった。

(1)公務員講座に国Ⅰ対策と教養夏期集中の二講座を新設＝『公務員講座』に、国家公務員Ⅰ種（法律職、経済職、行政職）試験合格をめざす「国Ⅰ対策」と、早期から教養学習をスタートする「教養夏期集中」の二講座を新設する。

「国Ⅰ対策」では、法律職、経済職、行政職にそれぞれ対応したきめ細かいカリキュラムで試験に臨む万全の対策をとっている。

また、既存の「入門」「技術系」「国Ⅱ・地方上級対策」「教養直前」などの講座も内容を充実させ、多段階的に講座を展開する。

(2)基礎から合格レベルまで一貫した司法講座＝『司法試験講座』では、司法試験や法科大学院にチャレンジする人のために「基礎コース」「論文対策」「択一答案練習」の三コースを千里山キャンパスで、「関西大学白陵答案練習会」を天六キャンパスで開講する。

(3)税理士講座を新設し、会計職講座を充実＝会計職講座群では、既設の「簿記検定講座」と「公認会計士入門講座」で内容を充実するとともに、「税理士講座」を新設する。

「税理士講座」では、税理士試験の必須科目である「簿記論」と「財務諸表論」の二コースを設け、早期合格をめざす。これにより「簿記検定講座」から学習を始め、最終的には公認会計士または税理士の合格をめざすことができるようになり会計職講座群のバリエーションが広がった。

問い合わせは、フリーダイヤル・〇一二〇－三六八－一五〇へ。

403柱を合祀

法人慰霊祭

遺族・関係者参列

慰霊祭で挨拶する羽間理事長

平成十四年度学校法人関西大学慰霊祭が、十一月十四日午前十一時から遺族と大学関係者約百五十人が参列して、関西大学会館東側の慰霊碑前で厳かに執り行われた。

祝詞奉上のあと羽間平安理事長が、平成十三年十月一日から十四年九月三十日の間に亡くなられた校友や教育後援会関係者を含む大学関係者四百三柱の芳名録を慰霊碑に埋納。続いて羽間理事長、永田学長はじめ法人役員・教職員・校友会・教育後援会・学生などの遺族代表が玉串を奉奠した。

式終了後、遺族は大学職員の案内で学内の施設を見学し、思い出の場所でそれぞれ故人を偲んだ。

第19回支部対抗親睦ゴルフ大会

5月23日（金）　愛宕原ゴルフ倶楽部で

◆とき　五月二十三日（金）

◆ところ　愛宕原ゴルフ倶楽部（宝塚市切畑字長尾山五－三（電話〇七二七－59－三四四四）

◆競技方法　18ホールストロークプレイ（ローカルルール適用）新ペリア方式採用（競技委員長・ゴルフ場支配人委任）

◆表彰　団体戦……上位十位まで入賞（各支部上位四人のネット合計により決定）、個人戦……上位二十位まで入賞、飛賞等あり。

◆表彰式　競技終了後、クラブ食堂で成績発表・表彰式並びに懇親会を行います。

◆参加費　五千円（ゴルフ場での支払いは各自負担。ビジターのプレイフィは特別割引の一三、七〇〇円＝パーティ代込＝です）

◆申込方法　一支部四人以上、先着二百人。最終四月二十五日（金）必着で校友会事務局まで。参加申込者には、五月十日頃に実施要項・組合せ表等を改めて送付します。

＊個人での申し込みも歓迎します。

支部相互の交流と校友の親睦をはかる催しとして昭和六十年来実施している「支部対抗親睦ゴルフ大会」も、皆さまのご協力により毎年多大な成果を挙げておりますが、本年は第十九回大会を左記要項にて開催いたします。

新緑の林に囲まれた静かなたたずまいを見せるコースを舞台に、ごとしも校友会長杯（団体戦）、理事長杯（個人戦）を目指し、併せて親睦の実をあげていただきたく、お知り合いの方お誘いの上、多数ご参加下さいますよう、お願いいたします。

ソシオネットワーク戦略研究センターが竣工

文部科学省の十四年度私立大学学術フロンティア推進事業に選定された経済・政治研究所の「ソシオネットワーク戦略研究センター（ＲＣＳＳ）」研究拠点が一月二十日に竣工した。

第三学舎増築棟の完成で社会学部の先生方の研究室が増築棟に移った後、研究棟の改修工事を行っていたもので、建物は鉄筋コンクリート造・地上六階建、延床面積は一六八六平方㍍。

「社会基盤としてのネットワーク戦略の総合的政策研究」を進めるため、マルチメディア・ラボ、経済班共同研究室、産学連携推進室などが設置されている。

難関試験の合格者表彰

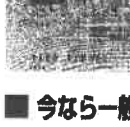
校友会が40人に

校友会では、一月二十日に「学生振興支援基金規約」並びに「校友会表彰規定」に基づき、十四年度の司法試験合格者十九人、公認会計士試験二次試験合格者十八人、弁理士試験合格者三人の計四十人に、表彰盾・記念品と金一封を贈り、表彰した。

【お断り】

本学の二十七人の先生方が三月三十一日付で定年退職され、うち二十一人の先生方から「お別れの言葉」をいただいておりますが、紙面の都合により五月号に掲載させていただきます。ご了承下さい。

佐々木砂夫法人顧問死去



法人顧問で校友会参与の佐々木砂夫氏（昭27院修公）が、2月15日心不全のため死去した。80歳。

吹田市議を二期務めた後、昭和34年4月から大阪府議を通算九期務め、平成11年退任。その間だ昭和51年6月から一年間府議会議長。平成12年2月から大阪府選挙管理委員会委員長。

法人関係では、昭和43年10月から平成12年9月まで評議員を連続八期務め、昭和55年10月から評議員会議長を二期、63年10月から理事、平成4年10月から監事を一期務めた。平成12年から顧問。校友会関係では、昭和54年から常議員を一期、57年からは参与。また吹田支部支部長、博修士会会長などを長年にわたって務めた。平成11年11月、勲三等瑞宝章を受章。15年3月、正五位に追贈された。

関西大学校友カード

UC－VISA　UC－マスター

新会員　ご入会キャンペーン実施中

期間　入会申込書受付期限　６月末まで

特典　初年度年会費無料（一般カードのみ）

ＵＣカードは、全世界2,100万店以上の加盟店でサイン一つでご利用いただける便利なカードです。ショッピングや旅行はもちろん高速道路料金やインターネット、電話料金の支払いにワイドにご利用いただけます。

株式会社 大和銀カード

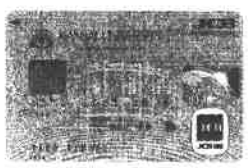
大阪(06)6203－9374 東京(03)3249－8250

ご入会申込受付中

関西大学校友カード

― 校友の絆を深める ―

ゴルフ場で、専門店でサッと出したときに感じる関大校友の喜び――。校友だけが手にすることのできるこのカードは校友同士、校友と母校の絆を深める価値あるカードです。



お得な提携優待店もますます充実！

「関西大学校友カード」だけの割引特典 － ホテル・飲食店・旅行代理店・ゴルフ場・専門店など、数多くの提携優待店での割引でサービスもますます充実！

■ 今なら一般カード初年度年会費無料キャンペーン実施中

期間：2003年７月31日㈭　入会申込書JCB受付分まで

ゴールドカード、法人カードも好評受付中！

株式会社ジェーシービー

〈お問い合わせ〉 JCBインフォメーションセンター

0120-015-870（入会ご案内専用）

9:00AM～5:00PM 日・祝休

※電話番号は、お間違いのないようおかけください。

関大能「船弁慶」演じる

6月に創部80周年記念能

十二月八日に文化会能楽部の自演会「関大能」が、山本能楽堂で開催され、不況と殺伐とした話題が多い近頃、OBも多数詰めかけ暫し文化の香りのする一日を過ごした。

今回の演能は、普遍的人気のある『船弁慶』を現役の諸君達が舞った。大学四年間の学生の心身の成長は顕著で、あの一年坊主が早や六百年の歴史に入り込みつつある姿を見ると、思わず嬉しくなる。物質文明が偏に重用される近年、厳格に引き継がれた日本の文化を若者達が継承する姿は、正に大学が教育と教養の布陣の極みの所以である。

能楽部は今年創部八十周年の節目の年を迎え、六月には卒業後プロとして活躍している能楽関連の諸先生方が一同に会した演能が企画されており、楽しみは尽きない。（囃子会会長・樹井俊司）

日本文化を伝承して演じる「船弁慶」

司法試験の合格者祝う

法曹会と司法研

関大法曹会（小寺一矢幹事長）では、十一月二十七日にホテルモントレ・グラスミアハウスで、十四年度司法試験合格者祝賀会を兼ねて総会を開催した。

今回は合格祝賀会を大学の司法試験受験研究会と一緒に行うことになり、大学から羽間理事長、永田学長、森本専務理事や法学部の多数の先生方、校友会から畑下会長、法曹会会員でもあると原副会長に出席いただき、八十人を超える盛大な会となった。

冒頭に法曹会総会が開かれ、決算承認の後、今年は本会の奨学金を受けた二人が最終合格したとの嬉しい報告があった。小寺幹事長からの「百二十周年記念事業には二〇〇四年に開設される法科大学院棟の建設も盛り込まれており、関大法曹会としても組織を挙げて募金活動に協力したい」との協力要請の挨拶で総会を終了、直ちに祝賀会に移った。

最終合格者は、四回生一人と英検一級で翻訳の仕事を続けながら法学部に入学して一回生から司法試験を目指した寺田敏子さん（平11法）ら女性三人を含む十九人で、近年では最も多く二年連続の二桁合格。祝賀会には合格者全員が出席して、例年にも増して盛り上がり、来賓祝辞のあと永田学長から記念品が贈呈されるとともに、「いよいよ法科大学院が具体化するので合格者の皆さんにも協力いただきたい」との言葉に、合格者は改めて法曹の卵になったことを実感していた。

合格者のひとことスピーチや先生・先輩の励ましの言葉に聞き入り、最後は合格者の中に子息(陽平君・平11法)がいて喜びも一入の小寺幹事長が締めの挨拶を行い、遺憾歌を合唱して散会した。（井崎廉孝）

▶永田学長から記念品を贈られる十九人の司法試験合格者

地元小中生が一日体験入部

11クラブに約200人が参加

本学の地元、吹田・豊津地区の小・中学生を対象にした関西大学クラブ体験入部が、約二百人が参加して一月二十六日の日曜日に行われた。

今回で四回目となるこの催しは年々人気を集め、アーチェリー・弓道・サッカー・射撃・バスケットボール・バドミントン・フェンシング・陸上ホッケー・硬式野球のスポーツ各部に今年は応援団や落語大学も加わり十二クラブ。

参加者はふわふわな人工芝でサッカーをしたり、弓道やアーチェリー、射撃など普段経験できない種目もあり真剣な面持ちで指導を受けていた。

また、応援団の演舞演奏を見たり、学生と一緒に昼食をとって懇親を深めたりと、大学スポーツに接し、キャンパスの雰囲気を十分に味わっていた。学生にとってもスポーツ指導の難しさや楽しさ、地域交流の重要性を実感した一日となった。

普段経験できないアーチェリーに挑戦する子供たち

速記部が全日本30連覇

年2回の競技大会で15年

文化会速記部（中澤由紀子部長・社3）は、十二月一日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された第八十四回全日本大学速記競技大会において総合優勝し、三十連覇の偉業を達成した。

年二回開催される同大会を制し続けて丸十五年。それを支えているのが関大が学生速記界をリードしているという先輩たちから受け継がれた自負と、日々の練習。毎日の練習時間は平常時で二時間半、春合宿時には十時間にも及ぶ。今回も大会に向けて、授業の空き時間に三週間の強化練習を行い、優勝という目標に向かって部員一丸となって取り組んできた。

結果、A級（二九〇字）では一位から三位までを、B級（二六〇字）では一位から七位までを独占。C級（二三〇字）でも一・三・五位に入り、D級（二〇〇字）は振るわず七・八位となったが、見事総合優勝を飾った。なお、二位は早稲田大学、三位は関西学院大学が入った。

▶開会式であいさつをする関西支部長の中澤由紀子さん（関大速記部部長）

放送研究会が2部門で1位

NHKコンテスト

放送研究会は、十二月十四日・十五日に京都で行われた第十九回NHK全国大学放送コンテストの「音声CM部門」と「ニュース部門」で一位を獲得した。

全国から応募された六部門（DG、ラジオドラマ、音声CM、TVドキュメンタリー、ニュース、映像CM）計一六八作品中四六作品が本選に参加し、その中での受賞となった。

5月に作品展などの3行事

書道部50周年

文化会書道部は今年創部五十周年を迎え、これを記念して創部五十周年記念誌の発行、記念作品展「我楽」及び記念パーティの開催の三行事を企画し、OBOG会と現役が一体となって実行委員会を結成、準備を進めている。

会員やその家族の書、絵画、写真、陶芸、俳句、川柳などが出品される記念作品展「我楽」は五月二日から四日の三日間、中央区石町の大阪府立労働センターで開催されるが、実行委員会では校友多数の来場を期待している。なおパーティは四日の午後五時から同所で開催。

第43回邦楽の夕開く

古典・現代の10曲披露

文化会邦楽部の定期演奏会「第四十三回邦楽の夕」が、十月二十五日に吹田のメイシアターで開かれた。邦楽部は箏・尺八・長唄のニパートからなり、部のOB・OGである師匠方の熱意あふれる指導の下で練習に励んでおり、当日は箏と尺八による古典曲や現代邦楽曲、長唄など十曲を披露。観客には邦楽鑑賞は初めてという人も多く、部員たちは「私たちの演奏会が邦楽をはじめ日本の伝統文化に親しむきっかけとなれれば」と熱演し、大きな拍手を浴びていた。

応援歌を一般募集

吹奏楽部の50周年記念で

関西大学応援団では、吹奏楽部が昭和二十八年の初夏に産声をあげて、今年が満五十年の節目の年に当たることを記念して、新しい関西大学の応援歌を一般公募している。

この機会に多くの学生や校友、地域住民の人たちに改めて関西大学と愛すべき学内唱歌に関心を持ってもらい、大学の創立百二十周年及び応援団創立九十周年に向けて、その活力となり、永く愛される応援歌の応募を期待している。

募集要項は次のとおり。

▽応援歌（未発表の作詞作曲のもの＝テープ・CDを添えて）

▽一般公募（学内外不問）

▽最優秀作30万円、優秀作5万円、佳作2点3万円

▽締切　九月三十日必着

▽発表　関西大学学園祭後夜祭当日

なお、作品の返品はしない。入賞作の著作権は関西大学応援団に属するものとする。審査員関係者の応募はできない。

▽送り先・問い合わせ　五六四－八六八〇　吹田市山手町三－三－三五、関西大学応援団　団長・藤井敦あて。電話〇六－六三六八－一二一一、http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Club/6781/

人気の高さ示した長蛇の列

第41回定期演奏会

応援団吹奏楽部の第四十一回定期演奏会が、十二月一日に福島区のザ・シンフォニーホールで開かれ、開場前から多年度の人々が長い列を作り、吹奏楽部の人気の高さを示していた。

学内からは関口理久子顧問教授をはじめ教職員の方々、近隣地域支部の校友、関根威雄千成会会長はじめ多くのOBの来場を得て、午後六時半定刻に幕が上がった。

まず学歌が厳かに演奏され、吹奏楽コンクール関西大会で演奏した「青銅の騎士」では、当時よりもさらに重厚なサウンドが会場を包み込んだ。二度のアンコールの後、指揮者の渡辺先生から引退幹部の紹介があり、四回生全員の名前が読み上げられ、舞台と客席が大きな「感動」で繋がりクライマックスを迎えた。平成十五年に創部五十周年を迎える節目の一歩を踏み出した感慨深い演奏会だった。（木村孝弘）

社会情勢反映35件

吹田で無料法律相談開く

法律相談所

法律相談所（所長・今西康人法学部教授）では、二月九日午前十時から吹田市のメイシアターで、市民のための無料法律相談を開催した。今回は昨年の司法試験合格者のうち九人も参加し、顧問の法学部教授やOB弁護士と学生所員が各テーブルに分かれて、市民の法律相談に当たった。

相談内容は、ゴルフ場の民事再生申立事件や欠陥住宅問題など今の社会情勢を反映した幅広いもので、三十五件の相談に午後四時近くまでかかる充実したものとなった。

4回生の卒業パーティも

終了後、北区の東興ホテルに場所を移して三月に卒業する四回生の卒業記念パーティを兼ねた懇親会を開催。冒頭に相談所の顧問である上原洋允先生が校友会長に就任されたことが紹介され大いに盛り上がった。OB会の法曹会、小松陽一郎代表幹事が卒業生への餞の言葉を贈り、現役を激励した。

4月6日にOB総会

なお、法律相談所では独立四十周年の締めくくり行事として、四月六日のスプリングフェスティバルでOB総会を開催し、上原先生の校友会長就任をお祝いすることにしている。（加藤安宏）

小野市長に蓬莱氏が無投票再選

任期満了に伴う小野市長選が一月二十六日に告示され、現職で無所属の蓬莱務氏（ほうらい つとむ＝昭44学一経）が、無投票で再選を決めた。56歳。

スプリングフェスティバル

多彩な集い

二月末日現在、スプリングフェスティバルに合わせ総会・懇親会等を開催の団体は次のとおり。

各団体とも本紙を見ての初参加や家族連れ参加を歓迎している。関係の方は集合時間・会場を確認の上多数ご参加下さい。また、会費など詳しいことは連絡先まで。なお、当日はまず校友会受付テントで資料等を受け取り下さい。

総会等開催団体一覧

掲載は、団体名・集合時間・集合場所・連絡先（電話番号等）の順。

▼生駒支部懇親会　八時半・近鉄生駒駅中央改札口前集合（直接来学の場合は十時・経商A三四教室）連＝杉岡昌彦（〇七四三－七八－〇〇三〇）

▼川西支部母校懇親会　十一時・法文A二〇二教室、連＝菅原巌（〇七二－七三－七三九一）

▼堺支部月例懇親会「関親会」　十二時半・百周年記念会館「サロン桃源」、連＝依田充啓（〇七二－二八二－八一五二）

▼吹田支部婦人部ガレージセール　十時・経商学舎前テント、連＝小西節子（〇六－六八七六－一九〇六）

▼豊中支部懇親会　十一時・経商A二一教室、連＝椿久夫（〇六－六七九一－五三七九または〇六－六七九二－四八八〇）

▼JR関大会総会　十一時・法文A一一〇教室、連＝三宅順（〇七八－七三二－一八五三または〇九〇－六七六一－一八〇〇）

▼社会保険労務士関大会総会　十時・経商A二六教室、連＝永盛労務事務所（〇六－六七六一－四八六四）

▼関大一八会総会　十一時・経商A三五教室、連＝山本会計事務所・山本光雄（〇六－六五五四－六七〇〇）

▼予科撞球会総会　十時半・経商学舎前特設テント、連＝寿商事・田中義昭（〇六－六四〇二－五二〇〇）

▼機械系学科OB会機友会懇親会　十一時～十四時に随時・工学部講師室、連＝熱工学研究室・石原勲（〇六－六三六八－〇七九四・FAX〇六－六三八八－八七八五、http://www.ekimae.net/kandaimae/kiyukai/）

▼千里山建築会懇親会　十四時半・工学部研究棟六階建築学科製図室、連＝建築学科・伊藤淳志（〇六－六三六八－〇七八五）

▼社会学部同窓会71年卒（四期）～73年卒（三期）合同同窓会及び74年卒（四期）以降の同窓生の集い　十時・社会学部学舎前、連＝社会学部同窓会事務局（〇六－六一九〇－八八三三）なお、第二回社会学部同窓会総会・懇親会、十時から大阪ガーデンパレスで別途開催

▼応援団OB長柄会懇親会　十一時・有郷館一階、連＝石原美之（〇七九八－七三－七一四三）

▼スポーツマンクラブ家族懇親会　十一時・有郷館二部体育会本部会議室、連＝眞鍋洋介（〇七四五－七五－五三五）

▼天六同友会懇親会　十一時・経商A二一教室、連＝横田正秀（〇六－六三三一－二一七九）

▼女子秀麗会幹事会　十二時・経商A三一教室、連＝片山法律事務所・片山久江（〇六－六九六六－二三三八）、十時より総合図書館前でバザー実施

▼国語国文学科同窓会　十四時・法文A二〇四教室、連＝浦西和彦（〇六－六三八六－〇三三一）

▼末政会懇親会　十一時・経商A二一教室、連＝大陽監査法人大阪事務所・石川昌司（〇六－六三六六－二三五〇〇）

▼商・水野ゼミOB会懇親会　十時・経商A三六教室、連＝白谷健一（〇七四二－四六－七〇四四）

▼拳法部OB会総会　十時半・百周年記念会館第四会議室、連＝大学学事課・増井勝也（〇六－六三六六八－一一二二）

▼サッカー部OB会総会・懇親会　十一時・経商A三〇七教室、連＝柴北勝利（〇七八－九二五－五一一五）

▼柔道部OB千柔会総会　十一時・法文A二〇四教室、連＝ナニワコーヒー・佐々木康二（〇六－六四七一－七二〇〇）

▼なぎなた部OB会総会・懇親会　十時半・経商A三二教室、連＝築山純子（〇七二－八三一－二五七〇）

▼バスケットボール部OB会総会　十一時・経商A二二教室、連＝大学総務局・池内齊二（〇六－六三六八－〇〇二〇）

▼ハンドボール部OB会総会（現役と交流試合）　十一時半・経商A三〇六教室、連＝坂本澄雄（〇七二－七二九－九三四八）

▼陸上競技部OB会陸友会総会　十一時・経商A三〇五教室、連＝八木正（〇七－五三六－三八二六）

▼レスリング部OB会懇親会　十一時・経商A三〇九教室、連＝中川清通（〇七二－四五八四、勤＝〇六－六五三三－六三〇一）

▼千里山法律学会OB現役懇談会　十一時・法文A二〇五教室、連＝高橋一夫（〇六－六九四一－二六七〇）

▼経済研究部OB会懇親会　十時半・経商A二五教室、連＝矢崎雪司（〇六－六三八四－九二六三）

▼文響楽団OB会総会・親睦会　十一時・経商A三〇三教室、連＝谷口眞人（〇七四三－七八－〇七四三）

▼法律相談所OB会法窓会総会　十一時・法文A二〇七教室、連＝彭田清晴法律事務所・長屋興（〇六－六二〇二－二二一一）

▼書道部OB会総会兼現役交流会　十一時・経商A五〇三教室、連＝副将・岡崎吉男

▼速記部OB会総会・現役交流会　十時・法文A一〇九教室、連＝フラワーショップまえだ・前田聡（〇六－六七〇八－四六六〇）

▼美術部自翼会OB会懇親会　十二時・経商A二二教室、連＝西山重寿（〇六－六七七五－二四四八）

▼MTK懇親会　十一時・経商A三一二教室、連＝中野寛成事務所・乾昌人（〇六－六八四一－七一八三）

▼上田利治氏（うえだ としはる＝昭34学一法）が一月に野球殿堂入りした。昭和31年、二年生の時に村山実とバッテリーを組み、関西勢初の人学野球日本一になった。34年に広島に入団。コーチを経て49年阪急監督に就任し、50年には阪急を初の日本一に導き、シリーズ三連覇などで黄金時代を築いた。その後オリックス、日本ハムでも監督を務めた。現在野球評論家。

▽長崎県警本部長に出原健三氏（いずはら けんぞう＝昭42学一法）が、二月十七日付で就任した。出原氏は昭和42年警視庁に入庁後、警察大学校交通教養部長や岩手県警本部長等を歴任、平成14年1月から警察庁交通局交通指導課長（警視長）。58歳。

▽マルカキカイ社長に釜江信次氏（かまえ しんじ＝昭40学一商）が、二月二十七日付で就任した。釜江氏は昭和40年同社入社、取締役、常務を経て平成12年から専務。60歳。

▽ニチリン社長に清水良雄氏（しみず よしお＝昭48学応化）が、二月二十八日付で就任する。清水氏は昭和48年同社入社、平成9年取締役、14年から専務。52歳。

▽新神戸電気社長に白井正信氏（うすい まさのぶ＝昭44学一法）が、四月一日付で就任する。白井氏は昭和44年同社入社、平成10年取締役、13年から常務。56歳。

▽東リ社長に柏原賢二氏（かしはら けんじ＝昭45学一経）が、四月一日付で就任する。柏原氏は昭和45年東洋リノリューム（現東リ）入社、平成11年取締役、14年から常務。55歳。

▽神戸経済同友会代表幹事に角田嘉宏氏（すみだ よしひろ＝昭38院修公、弁理士・有古特許事務所所長）が四月から就任する。任期は二年。角田氏は平成8年同友会常任幹事に就任、現在国際情勢部会部会長。平成6年には「うまいもん探偵団」を結成し、仲間と料理店を食べ歩くなど神戸の食文化にも詳しい。65歳。

▽岐阜県経営者協会次期会長に水谷雄二氏（みずたに ゆうじ＝昭28学一法、文渓堂会長）が内定。6月の総会で正式決定する。

同協会は約千社が加盟する県内最大規模の経済団体で、平成5年から二年間、兄で文渓堂名誉会長の水谷清吉氏（みずたに せいきち＝昭21大法）が会長を務めており、同じ経済団体のトップを兄弟が務める珍しいケースとなる。

校友短信

各団体とも初参加・家族連れ歓迎

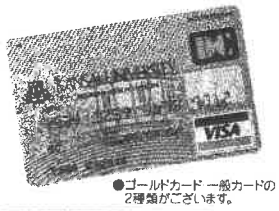
確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！

2003社会学部同窓会
スプリングフェスティバルDAYプログラム
I A. 71年卒（I期）～73年卒（III期）生の合同同窓会
B 74年卒（IV期）生以降の同窓生の集い
10時社会学部学舎前集合（各自ノート持参）
A・B共ともお参加費1,000円（お茶付き）
一緒に楽しく、スプリングフェスティバル自由見学へ
2 第3回社会学部同窓会総会・懇親会
17時～20時　於：大阪ガーデンパレス
会費金5,000円　（関大関係者）
1・2共に参加ご希望者は、参加費を郵便口座00920-0-116125 関西大学社会学部同窓会あてお振込み下さい。3月20日締切
事務局 TEL・FAX 06-6190-8838
E-メール sakai-01@mpiz.ccn.ne.jp

……関西大学より2駅・南千里駅前……
［シングル：7,000円より　ツイン：13,000円より］（税・サ別）
ホテルマーレ南千里
●レストラン「ラ・メール」／カラオケ「メロディー」●
TEL 06-6872-1911

ご利用は計画的に
VISAジャパングループ VISA
校友同志、校友と母校の絆を大切にします。

全国お出かけ優待ブック
遊園地をはじめとした全国各地のレジャー施設を満載。ガイドブックまたは巻末のクーポン券を提示するだけで入場料の割引などの特別サービスが受けられます。
VISAジャパンデスク
世界主要都市55カ所で現地スタッフが、最新情報案内や観光ツアーのご予約、事故や盗難など緊急時の対応など、日本語でサポートします。
VISA JAPAN DESK
ワールドプレゼント
お買物金額に応じて、世界の一流品や便利なライフグッズなどステキな景品をプレゼントします。
お買物安心保険（動産総合保険）
カードで購入された商品の破損・盗難などによる損害を補償します。保険料はもちろん、事前のお届けも不要です。
関西大学校友VISAカード
●お申し込み・お問い合わせは
大阪提携事業部　☎06（6223）6666　受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日・12／30～1／3休）
三井住友VISAカード

関西大学校友DCカード　どうぞお早めにお申し込み下さい

●ゴールドカード 一般カードの2種類がございます。
母校との絆を深め 毎日の生活の夢を彩らませるカードです！
関西大学校友カードだけの提携優待店割引特典も充実！
世界2,166万店以上のお店でご利用いただけます。
●DC海外ショッピングマップ
海外旅行先の各エリアごとにガイドマップをご用意いたしました。DCカードが使えるお店や、DCカードを使うと割引になったり、プレゼントがもらえるお店もご紹介。
●DCテレホンサービス
いろいろな遊びの「？」に無料でお答えします。「50人くらいのパーティを開きたいけれど、どこかいい場所は？」など、困ったときの知恵袋としてご活用いただけます。
お問い合せ・入会申込書の請求先
関西大学校友会事務局 または 株式会社ディーシーカード 大阪支店 TEL.06-6532-1323
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-7-18 営業第二部提携カード課　担当●佐々木・樋上

関西大学創立120周年記念事業資金　寄付申込者ご芳名

関西大学創立一二〇周年記念事業募金に対し、多数の方々からご寄付を頂戴いたしております。ここに、ご芳名を掲げ、深く感謝の意を表します。
今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

学校法人関西大学理事長　羽間　平安
関西大学学長　永田眞三郎
学校法人関西大学専務理事　森本靖一郎
創立一二〇周年記念事業募金委員長

①
〈敬称略〉
平成15年
2月25日現在

個人

◆一〇〇〇万円
上原　洋允（役員）
寺内俊太郎（大阪市）
畑下　辰典（役員）
◆八〇〇万円
羽間　平安（役員）
◆五〇〇万円
大谷　啓二（東大阪市）
森本靖一郎（役員）
◆四〇〇万円
一軸　浩幸（役員）
◆三〇〇万円
永田眞三郎（役員）
米澤　三郎（顧問）
◆二〇〇万円
浅野幸一郎（役員）
池内　啓三（役員）
西本　昭男（顧問）
小坂　道一（西宮市）
篠原　昭三（役員）
中島　節子（奈良市）
増地　英一（役員）
山田　榮一（大阪市）
山本　守昭（役員）
◆一五〇万円
大津　健造（教職員）
◆一二〇万円
大嶌　征次（教職員）
紀和　隆（奈良市）
古川　智（池田市）
◆一〇一万円
（匿名）一名
◆一〇〇万円
青木　永光（高槻市）
赤松　勝也（教職員）
荒井　廣（顧問）
荒木　紀忠（教職員）
石山　博康（教職員）
今津　文雄（奈良県）
植田　喜一（門真市）
上中　正儀（顧問）
宇佐見太市（教職員）
櫻木　庄司（吹田市）
江原　守（西宮市）
大井　常源（奈良市）
岡本　健（宝塚市）
小幡　斉（教職員）
川上　孝雄（教職員）
川島　達郎（滋賀県）
北村　裕（教職員）
畠正　東京都）
上月　圭一（西宮市）
小坂　靖洋（教職員）
小西　薗樹（教職員）
斎藤　忠彦（教職員）
芝井　敬司（教職員）
清水　厚盛（教職員）
高森八四郎（教職員）
戸澤　武（横浜市）
中尾　正司（教職員）
中島　巌（教職員）
中谷　修己（横浜市）
西岡　雅史（教職員）
林　邦生（教職員）
平櫛　実（教職員）
藤井　収（元教職員）
船越　一英（教職員）
松原　克彦（教職員）
三宅　邦弥（教職員）
若原　尚（教職員）
（匿名）二名
◆八〇万八〇八〇円
大住　八朗（教職員）
◆八〇万円
浅尾　勇（教職員）
伊藤　秀雄（教職員）
葛馬　寿秀（教職員）
塚本　章也（教職員）
常行　真臣（教職員）
中　邦弘（教職員）
濱口　仁一（教職員）
本多　忠男（教職員）
矢崎　賢司（教職員）
吉村　亮二（教職員）
（匿名）一名
◆七〇万円
荒川　隆一（教職員）
今西　茂（教職員）
岩井　浩（教職員）
上田馨志美（教職員）
大場　謙吉（教職員）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
藤善　眞澄（教職員）
八亀　徳也（教職員）
吉田　光彦（教職員）
◆六五万円
奥　純（教職員）
（匿名）一名
◆六三万円
井河　俊一（教職員）
◆六一万二八〇〇円
大平　義昌（教職員）
◆六〇万円
石田　英子（教職員）
岡田　弘行（教職員）
岡村　和彦（教職員）
越智　光一（教職員）
影山　幸子（教職員）
北田　伸治（教職員）
木村　憲治（教職員）
小宮　久雄（教職員）
五藤　勝三（教職員）
重田　勝紀（教職員）
芝野　福治（教職員）
杉本　純一（教職員）
多賀谷勝敏（教職員）
瀧本　洋子（教職員）
田中　啓介（教職員）
田中　登（教職員）
辻川　輝男（教職員）
東郷　洋（教職員）
中村　博夫（教職員）
福田　一人（教職員）
福本　秀雄（教職員）
藤野　登代（教職員）
藤本　清高（教職員）
松尾　利晴（教職員）
水野　浩二（教職員）
道前　博（教職員）
宮崎　恵子（教職員）
藪田　貢（教職員）
山下　正修（教職員）
山田　賢一（教職員）
山中　茂美（教職員）
山本　良成（教職員）
（匿名）三名
◆五七万円
松浦　早苗（教職員）
◆五六万四〇〇〇円
市原　憲厚（教職員）
◆五六万円
小上　廣之（教職員）
◆五五万五〇〇〇円
井上　澄江（教職員）
◆五五万円
薬谷　恭子（教職員）
（匿名）一名
◆五三万五〇〇〇円
中島　弘至（教職員）
◆五三万円
川畑　一成（教職員）
高道　兼治（教職員）
西野　重明（教職員）
松井　宏道（教職員）
（匿名）一名
◆五二万円
芝野由紀子（教職員）
山崎　秀樹（教職員）
◆五〇万二〇〇円
平野　誠（教職員）
◆五〇万円
飯田　実（教職員）
飯田　幸雄（教職員）
上野良恵子（教職員）
宇野　進（京都市）
木田　勝也（教職員）
木村　明彦（教職員）
吉良　裕司（教職員）
久保田真也（教職員）
熊　博毅（教職員）
桑原　久佳（教職員）
小杉　毅（教職員）
小寺　一矢（長岡京市）
小西　秀樹（教職員）
小西　善雄（元教職員）
小松陽一郎（吹田市）
近藤　康夫（教職員）
三田　厚子（教職員）
篠塚　義弘（教職員）
住谷　豊（奈良県）
高橋　真澄（教職員）
竹田かおる（教職員）
田代　将彦（教職員）
田島　俊（吹田市）
田中　文子（教職員）
田中　義昭（伊丹市）
辻川　恵美（教職員）
綱木　寛（教職員）
東井　秀人（教職員）
中川　敏子（教職員）
中之　義之（教職員）
萩原　恒夫（教職員）
原　徹（教職員）
福嶋　勇（豊中市）
藤本　道人（豊中市）
古洲　孝仁（堺市）
前崎　晴子（教職員）
松井真由美（教職員）
松岡　美佳（教職員）
松並　久典（教職員）
丸山　勝茂（教職員）
弥園　利彦（教職員）
森　茂実（教職員）
睛沢　巌（教職員）
門田　知子（教職員）
柳川　高明（教職員）
矢野　章成（元教職員）
横山　博行（教職員）
渡邊　喜弘（豊中市）
渡部晋太郎（教職員）
和田　葉子（教職員）
（匿名）六名
◆四五万円
松浦　紀哉（教職員）
◆四二万円
杉崎　正明（教職員）
◆四〇万円
青木　英子（教職員）
朝井　正實（教職員）
荒堀　善文（教職員）
池田　紘子（教職員）
鵜飼　香織（教職員）
大下　泰史（教職員）
大野　真美（教職員）
尾崎出紀子（教職員）
柿本　昌範（教職員）
川上　恵子（教職員）
川瀬　正直（教職員）
古林　雅代（教職員）
島貫るり子（教職員）
鈴木　啓祐（教職員）
砂田　吉史（教職員）
高岡　淳（教職員）
竹中　敏治（教職員）
築谷　洋（教職員）
辻本　克之（教職員）
鶴丸　憲一（教職員）
徳岡　久実（教職員）
徳永　賢太（教職員）
中村　修（教職員）
奈須　秀治（教職員）
原　啓子（教職員）
福田　武史（教職員）
福田　昌子（教職員）
福田　有香（教職員）
堀田　勝也（教職員）
増井　健志（教職員）
松川　和広（教職員）
蔵田　和広（教職員）
山本　圭一（教職員）
立花　和彦（教職員）
渡部　修（教職員）
（匿名）四名
◆三五万円
飯田　晃（教職員）
伊藤　邦典（教職員）
大江佐知子（教職員）
成岡　昭二（高槻市）
山中　紀彦（教職員）
◆三三万三三三三円
福田　武（教職員）
（匿名）一名
◆三〇万円
青山　吾郎（富田林市）
市川　訓敏（教職員）
井上　孝一（金沢市）
歌橋　至仁（長岡京市）
浦西　和彦（教職員）
上井　久義（元教職員）
大塚　進（教職員）
大東　延久（教職員）
大洲本純子（教職員）
（勝田勝太郎（元教職員））
川端　洋子（教職員）
北谷　真理（教職員）
木下　吉敏（大阪市）
小林　幸子（教職員）
後藤　大助（教職員）
三宮　真利（教職員）
芝田　政和（大阪市）
芝谷　宏章（教職員）
鈴木ハルミ　鉄代（河内長野市）
関屋　俊彦（教職員）
相馬　基伸（教職員）
高岡　淑恵（教職員）
高木　教典（元教職員）
高田　勝義（奈良県）
竹中　純吉（奈良県）
田中　弘幸（教職員）
谷　敬祐（大阪市）
田村　康司（吹田市）
中村　平生（堺市）
中辻　恒文（堺市）
中野　稔（吹田市）
中村　喜晴（姫路市）
西村　政（さいたま市）
西野　勇吉（教職員）
西畑　和夫（四條畷市）
西村　勝美（高槻市）
濱生　直子（教職員）
濱生　快彦（教職員）
樋口　勇（大阪市）
平田　幸雄（大津市）
福井智佳子（教職員）
福田　聡（教職員）
渕上斗志子（教職員）
渕上　裕一（教職員）
前田　正吾（教職員）
三知矢進重（教職員）
宮辺　葉子（教職員）
村上　智一（教職員）
森　義行（教職員）
八木貞一郎（福井県）
山本千賀子（羽曳野市）
山脇　雅則（池田市）
横田　次男（池田市）
吉田　由美（教職員）
（匿名）二名
◆三五万円
小野　康平（教職員）
◆二五万円
大内　愛（教職員）
賀川　礼子（教職員）
小寺　俊之（教職員）
知加（教職員）
合田　由典（教職員）
藤田　由典（教職員）
松浦　雅彦（教職員）
山城　正記（教職員）
◆二三万円
占田　泰宏（教職員）
◆二一万九〇〇〇円
千代原正浩（教職員）
◆二〇万円
相澤　胖彦（宇治市）
青山　修（奈良市）
浅倉　耕一（奈良県）
浅田　斉一（門真市）
新井　昭人（寝屋川市）
石田　義嗣（教職員）
伊勢　聡（宮城県）
磯部　明良（西宮市）
市川　統一（吹田市）
井本　慶一（岐阜県）
岩藤　健（岡山市）
上田　栄嗣（広島市）
上田　俊次（羽曳野市）
植松　健郎（教職員）
江南善五郎（奈良県）
大久保義雄（高槻市）
大村　泰久（教職員）
岡部　精一（姫路市）
岡本　四郎（大阪府三島郡）
小坂　太（津市）
奥田　隆夫（京都市）
奥村久太郎（滋賀県）
小野　昭光（大分県）
勝浦　孝彦（青屋市）
片桐　洋一（元教職員）
金子　零二（岸和田市）
桑原　道晃（豊中市）
小林　祥剛（川西市）
坂上　薗樹（柏原市）
篠崎　泰秀（岐阜県）
鎌田　益廣（東大阪市）
和夫（大阪狭山市）
北中　聡志（枚方市）
熊谷　芳則（山形県）
黒川　博（大阪市）
小西　昭男（顧問）
小坂　道一（西宮市）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
藤善　眞澄（教職員）
八亀　徳也（教職員）
吉田　光彦（教職員）
◆六五万円
奥　純（教職員）
（匿名）一名
◆六三万円
荒川　隆一（教職員）
今西　茂（教職員）
岩井　浩（教職員）
上田馨志美（教職員）
大場　謙吉（教職員）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
吉村　亮二（教職員）
（匿名）一名
◆七〇万円
植田　芳光（神戸市）
遠藤　裕（教職員）
大井　清司（奈良市）
大井　常義（奈良市）
大久保　等（岐阜市）
大澤　輝美（名古屋市）
大島　夢太（愛知県）
大谷　紀美（愛知県）
太田　武彦（愛知県）
大谷美都夫（泉南市）
大西　浅雄（吹田市）
大西リヨ子　寛（教職員）
大井利次（大阪市）
大澤利夫郎（大阪市）
大森　文雄（東大阪市）
岡田　和久（大阪市）
岡本　幸一（東大阪市）
小川　健吉（西宮市）
小川　隆行（教職員）
小川　弘之（富山県）
奥谷　英夫（吹田市）
奥野　正男（寝屋川市）
加地　裕（教職員）
加藤　清和（奈良県）
加地　剛（元教職員）
加地　新平（愛媛県）
片岡　洋（山口県）
片桐　正邇（和歌山市）
木村　憲治（教職員）
小宮　拓（伊丹市）
五藤　勝三（教職員）
上谷　幸彦（西宮市）
神谷　正広（宝塚市）
亀谷　眞一（奈良市）
掃部　光昭（京都市）
河合　正泰（堺市）
小野浮一郎（高石市）
神宅　寿昭（大阪市）
岸井　真男（教職員）
岸田　勲（大分県）
北尾　良一（京都市）
木下真樹子（川西市）
木下　元重（寝屋川市）
葛村　和正（堺市）
久保田忠義（金沢市）
久保田　博（奈良市）
黒川　忠夫（兵庫県加東郡）
桑原　繁一（大阪市）
河野　隆（東京都）
小西愛之助（元教職員）
小林　潔（大阪市）
五郎川　康（池田市）
崔　錫（伊丹市）
斉城　正之（大阪市）
坂室　信一（石川県）
佐々木重子（川西市）
篠田　要（堺市）
雑古　哲夫（安芸市）
島田　文六（神戸市）
清水　邦郎（元教職員）
清水　勉（鳥取県）
新川　碩隆（大分県）
杉本　二一（大阪市）
杉元　昌夫（宝塚市）
曽我　義孝（宮崎県）
高尾　信寛（和歌山市）
高須　要子（大阪市）
高田　忠治（鳥取市）
高橋　龍雄（東京都）
高橋　敬幸（鳥取県）
高原　一雄（明石市）
竹内　邦衛（吹田市）
竹内　光博（愛知県）
竹田　正子（岡山県）
多田　容幸（宝塚市）
玉柏　明英（大阪市）
玉柏ちづる（大阪市）
玉村　良史（教職員）
辻井　實博（奈良県）
東　潤（元教職員）
網干　善教（元教職員）
天井　一夫（堺市）
石井　國男（大阪府豊能郡）
和泉　敏夫（西宮市）
居初　勉（柏原市）
板谷　一永（兵庫県姫路市）
市田　順彦（尼崎市）
今中　利昭（神戸市）
今村　守（富山県）
植田　芳光（神戸市）
遠藤　裕（教職員）
大川　高史（豊中市）
樋口　久明（神戸市）
（匿名）一名
◆一〇万円
淺谷為久子（西宮市）
浅田　実（門真市）
中島　潤（堺市）
蔭谷　英夫（教職員）
上田馨志美（教職員）
大場　謙吉（教職員）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
藤善　眞澄（教職員）
八亀　徳也（教職員）
吉田　光彦（教職員）
◆六五万円
奥　純（教職員）
（匿名）一名
◆六三万円
井河　俊一（教職員）
◆六一万二八〇〇円
大平　義昌（教職員）
◆六〇万円
石田　英子（教職員）
岡田　弘行（教職員）
岡村　和彦（教職員）
越智　光一（教職員）
影山　幸子（教職員）
北田　伸治（教職員）
木村　憲治（教職員）
小宮　久雄（教職員）
五藤　勝三（教職員）
重田　勝紀（教職員）
芝野　福治（教職員）
杉本　純一（教職員）
多賀谷勝敏（教職員）
瀧本　洋子（教職員）
田中　啓介（教職員）
田中　登（教職員）
辻川　輝男（教職員）
東郷　洋（教職員）
中村　博夫（教職員）
福田　一人（教職員）
福本　秀雄（教職員）
藤野　登代（教職員）
藤本　清高（教職員）
松尾　利晴（教職員）
水野　浩二（教職員）
道前　博（教職員）
宮崎　恵子（教職員）
藪田　貢（教職員）
山下　正修（教職員）
山田　賢一（教職員）
山中　茂美（教職員）
山本　良成（教職員）
（匿名）三名
◆五七万円
松浦　早苗（教職員）
◆五六万四〇〇〇円
市原　憲厚（教職員）
◆五六万円
小上　廣之（教職員）
◆五五万五〇〇〇円
井上　澄江（教職員）
◆五五万円
薬谷　恭子（教職員）
（匿名）一名
◆五三万五〇〇〇円
中島　弘至（教職員）
◆五三万円
川畑　一成（教職員）
高道　兼治（教職員）
西野　重明（教職員）
松井　宏道（教職員）
（匿名）一名
◆五二万円
芝野由紀子（教職員）
山崎　秀樹（教職員）
◆五〇万二〇〇円
平野　誠（教職員）
◆五〇万円
飯田　実（教職員）
飯田　幸雄（教職員）
上野良恵子（教職員）
宇野　進（京都市）
木田　勝也（教職員）
木村　明彦（教職員）
吉良　裕司（教職員）
久保田真也（教職員）
熊　博毅（教職員）
桑原　久佳（教職員）
小杉　毅（教職員）
小寺　一矢（長岡京市）
小西　秀樹（教職員）
小西　善雄（元教職員）
小松陽一郎（吹田市）
近藤　康夫（教職員）
三田　厚子（教職員）
篠塚　義弘（教職員）
住谷　豊（奈良県）
高橋　真澄（教職員）
竹田かおる（教職員）
田代　将彦（教職員）
田島　俊（吹田市）
田中　文子（教職員）
田中　義昭（伊丹市）
辻川　恵美（教職員）
綱木　寛（教職員）
東井　秀人（教職員）
中川　敏子（教職員）
中之　義之（教職員）
萩原　恒夫（教職員）
原　徹（教職員）
福嶋　勇（豊中市）
藤本　道人（豊中市）
古洲　孝仁（堺市）
前崎　晴子（教職員）
松井真由美（教職員）
松岡　美佳（教職員）
松並　久典（教職員）
丸山　勝茂（教職員）
弥園　利彦（教職員）
森　茂実（教職員）
睛沢　巌（教職員）
門田　知子（教職員）
柳川　高明（教職員）
矢野　章成（元教職員）
横山　博行（教職員）
渡邊　喜弘（豊中市）
渡部晋太郎（教職員）
和田　葉子（教職員）
（匿名）六名
◆四五万円
松浦　紀哉（教職員）
◆四二万円
杉崎　正明（教職員）
◆四〇万円
青木　英子（教職員）
朝井　正實（教職員）
荒堀　善文（教職員）
池田　紘子（教職員）
鵜飼　香織（教職員）
大下　泰史（教職員）
大野　真美（教職員）
尾崎出紀子（教職員）
柿本　昌範（教職員）
川上　恵子（教職員）
川瀬　正直（教職員）
古林　雅代（教職員）
島貫るり子（教職員）
鈴木　啓祐（教職員）
砂田　吉史（教職員）
高岡　淳（教職員）
竹中　敏治（教職員）
築谷　洋（教職員）
辻本　克之（教職員）
鶴丸　憲一（教職員）
徳岡　久実（教職員）
徳永　賢太（教職員）
中村　修（教職員）
奈須　秀治（教職員）
原　啓子（教職員）
福田　武史（教職員）
福田　昌子（教職員）
福田　有香（教職員）
堀田　勝也（教職員）
増井　健志（教職員）
松川　和広（教職員）
蔵田　和広（教職員）
山本　圭一（教職員）
立花　和彦（教職員）
渡部　修（教職員）
（匿名）四名
◆三五万円
飯田　晃（教職員）
伊藤　邦典（教職員）
大江佐知子（教職員）
成岡　昭二（高槻市）
山中　紀彦（教職員）
◆三三万三三三三円
福田　武（教職員）
（匿名）一名
◆三〇万円
青山　吾郎（富田林市）
市川　訓敏（教職員）
井上　孝一（金沢市）
歌橋　至仁（長岡京市）
浦西　和彦（教職員）
上井　久義（元教職員）
大塚　進（教職員）
大東　延久（教職員）
大洲本純子（教職員）
（勝田勝太郎（元教職員））
川端　洋子（教職員）
北谷　真理（教職員）
木下　吉敏（大阪市）
小林　幸子（教職員）
後藤　大助（教職員）
三宮　真利（教職員）
芝田　政和（大阪市）
芝谷　宏章（教職員）
鈴木ハルミ　鉄代（河内長野市）
関屋　俊彦（教職員）
相馬　基伸（教職員）
高岡　淑恵（教職員）
高木　教典（元教職員）
高田　勝義（奈良県）
竹中　純吉（奈良県）
田中　弘幸（教職員）
谷　敬祐（大阪市）
田村　康司（吹田市）
中村　平生（堺市）
中辻　恒文（堺市）
中野　稔（吹田市）
中村　喜晴（姫路市）
西村　政（さいたま市）
西野　勇吉（教職員）
西畑　和夫（四條畷市）
西村　勝美（高槻市）
濱生　直子（教職員）
濱生　快彦（教職員）
樋口　勇（大阪市）
平田　幸雄（大津市）
福井智佳子（教職員）
福田　聡（教職員）
渕上斗志子（教職員）
渕上　裕一（教職員）
前田　正吾（教職員）
三知矢進重（教職員）
宮辺　葉子（教職員）
村上　智一（教職員）
森　義行（教職員）
八木貞一郎（福井県）
山本千賀子（羽曳野市）
山脇　雅則（池田市）
横田　次男（池田市）
吉田　由美（教職員）
（匿名）二名
◆三五万円
小野　康平（教職員）
◆二五万円
大内　愛（教職員）
賀川　礼子（教職員）
小寺　俊之（教職員）
知加（教職員）
合田　由典（教職員）
藤田　由典（教職員）
松浦　雅彦（教職員）
山城　正記（教職員）
◆二三万円
占田　泰宏（教職員）
◆二一万九〇〇〇円
千代原正浩（教職員）
◆二〇万円
相澤　胖彦（宇治市）
青山　修（奈良市）
浅倉　耕一（奈良県）
浅田　斉一（門真市）
新井　昭人（寝屋川市）
石田　義嗣（教職員）
伊勢　聡（宮城県）
磯部　明良（西宮市）
市川　統一（吹田市）
井本　慶一（岐阜県）
岩藤　健（岡山市）
上田　栄嗣（広島市）
上田　俊次（羽曳野市）
植松　健郎（教職員）
江南善五郎（奈良県）
大久保義雄（高槻市）
大村　泰久（教職員）
岡部　精一（姫路市）
岡本　四郎（大阪府三島郡）
小坂　太（津市）
奥田　隆夫（京都市）
奥村久太郎（滋賀県）
小野　昭光（大分県）
勝浦　孝彦（青屋市）
片桐　洋一（元教職員）
金子　零二（岸和田市）
桑原　道晃（豊中市）
小林　祥剛（川西市）
坂上　薗樹（柏原市）
篠崎　泰秀（岐阜県）
鎌田　益廣（東大阪市）
和夫（大阪狭山市）
北中　聡志（枚方市）
熊谷　芳則（山形県）
黒川　博（大阪市）
小西　昭男（顧問）
小坂　道一（西宮市）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
藤善　眞澄（教職員）
八亀　徳也（教職員）
吉田　光彦（教職員）
◆六五万円
奥　純（教職員）
（匿名）一名
◆六三万円
荒川　隆一（教職員）
今西　茂（教職員）
岩井　浩（教職員）
上田馨志美（教職員）
大場　謙吉（教職員）
小谷　妙子（教職員）
野村　幸正（教職員）
羽鳥　敬彦（教職員）
吉村　亮二（教職員）
（匿名）一名
◆七〇万円
植田　芳光（神戸市）
遠藤　裕（教職員）
大井　清司（奈良市）
大井　常義（奈良市）
大久保　等（岐阜市）
大澤　輝美（名古屋市）
大島　夢太（愛知県）
大谷　紀美（愛知県）
太田　武彦（愛知県）
大谷美都夫（泉南市）
大西　浅雄（吹田市）
大西リヨ子　寛（教職員）
大井利次（大阪市）
大澤利夫郎（大阪市）
大森　文雄（東大阪市）
岡田　和久（大阪市）
岡本　幸一（東大阪市）
小川　健吉（西宮市）
小川　隆行（教職員）
小川　弘之（富山県）
奥谷　英夫（吹田市）
奥野　正男（寝屋川市）
加地　裕（教職員）
加藤　清和（奈良県）
加地　剛（元教職員）
加地　新平（愛媛県）
片岡　洋（山口県）
片桐　正邇（和歌山市）
木村　憲治（教職員）
小宮　拓（伊丹市）
五藤　勝三（教職員）
上谷　幸彦（西宮市）
神谷　正広（宝塚市）
亀谷　眞一（奈良市）
掃部　光昭（京都市）
河合　正泰（堺市）
小野浮一郎（高石市）
神宅　寿昭（大阪市）
岸井　真男（教職員）
岸田　勲（大分県）
北尾　良一（京都市）
木下真樹子（川西市）
木下　元重（寝屋川市）
葛村　和正（堺市）
久保田忠義（金沢市）
久保田　博（奈良市）
黒川　忠夫（兵庫県加東郡）
桑原　繁一（大阪市）
河野　隆（東京都）
小西愛之助（元教職員）
小林　潔（大阪市）
五郎川　康（池田市）
崔　錫（伊丹市）
斉城　正之（大阪市）
坂室　信一（石川県）
佐々木重子（川西市）
篠田　要（堺市）
雑古　哲夫（安芸市）
島田　文六（神戸市）
清水　邦郎（元教職員）
清水　勉（鳥取県）
新川　碩隆（大分県）
杉本　二一（大阪市）
杉元　昌夫（宝塚市）
曽我　義孝（宮崎県）
高尾　信寛（和歌山市）
高須　要子（大阪市）
高田　忠治（鳥取市）
高橋　龍雄（東京都）
高橋　敬幸（鳥取県）
高原　一雄（明石市）
竹内　邦衛（吹田市）
竹内　光博（愛知県）
竹田　正子（岡山県）
多田　容幸（宝塚市）
玉柏　明英（大阪市）
玉柏ちづる（大阪市）
玉村　良史（教職員）
辻井　實博（奈良県）
東　潤（元教職員）
網干　善教（元教職員）
天井　一夫（堺市）
石井　國男（大阪府豊能郡）
和泉　敏夫（西宮市）
居初　勉（柏原市）
板谷　一永（兵庫県姫路市）
市田　順彦（尼崎市）
今中　利昭（神戸市）
今村　守（富山県）
植田　芳光（神戸市）
遠藤　裕（教職員）
大川　高史（豊中市

創立120周年記念事業募金募金要項

一　募金目標額　三〇億円

二　募金の種類

(1)個人を対象とするもの＝一口二万円。なるべく複数口のご協力をお願いいたします。（金額にかかわらず、ありがたくお受けいたします。）

(2)法人を対象とするもの＝一口の金額は、特に定めておりません。

三　募金の期間　二〇〇三年九月一日～二〇〇七年八月三一日（五年間）

四　申込方法　この寄付金につきましては、所得税法および法人税法による減免税の措置を受けることができます。

(1)個人＝「寄付申込書」に必要事項をご記入いただき、返信用封筒でご返送ください。
※なお、団体でお申し込みいただく場合は、記念事業・募金事務室までお問い合わせください。

(2)法人＝法人からの寄付金もお受けいたしております。ご連絡いただければ「法人用募金趣意書」をご送付いたします。

五　振込方法　「払込用紙」に必要事項をご記入いただきお振り込みください。お振り込みは、一括払いと分割払いの方法があり、左記のいずれかの便利な方法をご利用ください。
分割払いの場合は「寄付申込書」に振込予定をご記入いただければ、次回振込予定日までに「払込用紙」をご送付いたします。分割の場合は、募金の期間内で、回数は十回以内でお願いいたします。一回の振込金額は五〇〇〇円以上とさせていただきます。

(1)銀行振込＝「払込用紙」により、全国どこの銀行からでもお振り込みいただけます。左記の指定銀行の全国の本支店をご利用いただければ、振込手数料は寄付者のご負担にはなりません。なお、「払込用紙」の振込先欄に左記の〈指定銀行・取りまとめ店〉のいずれかをご記入ください。

〈指定銀行・取りまとめ店〉
▽りそな銀行〔天六支店〕▽UFJ銀行〔淡路支店〕▽三井住友銀行〔天六支店〕▽東京三菱銀行〔梅中支店〕▽みずほ銀行〔天六支店〕
※現金自動預払機（ATM）およびコンビニエンスストアでのお振り込みはできませんのでご注意ください。また通信扱いでのお振り込みもご遠慮下さい。

(2)郵便振替＝「払込用紙」により、お振り込みください。手数料は必要ありません。
預金口座振替の方法もご用意いたしております。ご希望の場合は、記念事業・募金事務室までお問い合わせください。

六　ご芳名の発表　寄付申込書に記載されたお名前で芳名録等に発表させていただきます。なお、匿名での発表も可能です。

＊募金についてのお問い合わせ、その他ご連絡は、記念事業・募金事務室までお願いいたします。

電話　〇六（六三六八）一一三七
FAX　〇六（六三八八）一一四八

校友会募金目標額に基準

校友会では、一月二十二日に畑下執行部は最後となる第三回本部募金推進委員会を開き、母校創立百二十周年記念事業募金について、本部役員や代議員、募金推進委員など個人の募金目標額と、地域支部ほか各組織での募金目標額の基準を決定した。

目標額達成に向けて、一月二十五日開催の臨時代議員会で、畑下会長が新代議員に協力要請を行うとともに、その取り組みを新会長に選任された上原新執行部に引き継いだ。決定した募金目標額は次のとおり。

【個人】
(1)執行部役員　▽会長＝五百万円以上▽代議員会議長・副会長＝二百万円以上▽監事＝百五十万円以上▽代議員会副議長・部長＝百万円以上▽常議員三十万円以上
(2)代議員・募金推進委員▽卒業二十五年以上＝二十万円以上▽卒業十五年以上＝十万円以上▽卒業十五年未満＝五万円以上
(3)会員＝二万円以上

【地域支部】
会員数（在住校友数）別に十万円以上▽千～千五百人＝百五十万円以上▽五百～千人＝百万円以上▽五百人未満＝五十万円以上

【その他の組織】
所属会員一人二万円以上を目標とする。

【会社・関係者の紹介】
個人は自らの拠出が無理と考えるときは、会社や関係者の紹介を含めて目標額の達成に努めることとする。
なお、昨年十一月に大学学生・生徒の父母に募金依頼状を発送して五年間の募金活動がスタートしたが、二月二十五日現在の募金申込額は別掲のとおり、個人二三〇七件・三億一六一四万一八二六円、団体二二件・二九三万一〇六三円となっている。校友各位のご協力をお願いいたします。

河本　隆信（茨木市）
神崎　満（大阪市）
完山　栄（豊中市）
木内　卓（奈良市）
木内　幹雄（大阪市）
岸　福枝（吹田市）
岸本　清昭（兵庫県加東郡）
岸本龍太郎（岡山市）
喜島　孝男（泉大津市）
喜多　伸一（西宮市）
喜多　博（高砂市）
喜多　敏明（奈良県）
喜多　伸介（伊丹市）
紀太　盛雄（三重県）
北市　彪（宇都宮市）
北浦　昭三（大阪市）
北川紀太郎（吹田市）
北側　勝（奈良市）
北田　啓子（堺市）
北田　輝雄（交野市）
北田　俊文（大阪市）
北所　正次（大阪市）
北西　博明（京都市）
北野　隆夫（富田林市）
北村　昌方（豊中市）
北村　義二（堺市）
北本　明（奈良市）
北本　浩三（大阪市）
木田　昭二（大阪市）
木戸　善和（滋賀県）
木下　英一（福岡県）
木村　健二（京都市）
木村　吾郎（名古屋市）
木村　定昭（岐阜県）
木村　博実（福井県）
祇園　尚甫（寝屋川市）
久々宮貴男（豊中市）
久合田　均（篠山市）
日下　嘉雄（芦屋市）
草薙　勝彦（香川県）
草野　一秀（福岡県）
草間　憲基（和歌山市）
久島　浩（福井市）
玖島　広治（西宮市）
楠田　真生（羽曳野市）
楠田　隆司（徳島市）
工藤　力（川西市）
國吉　亨（尼崎市）
久保田正二（奈良県）
窪田　安一（奈良県）
久保脇和朗（徳島県）
熊谷　勤（姫路市）
熊沢　徹郎（高知市）
熊野　裕和（摂津市）
久門　哲男（枚方市）
蔵町　和子（茨城県）
黒沢　宏和（那覇市）
黒田　清彦（大阪市）
黒田　英利（寝屋川市）
黒堀　将伸（寝屋川市）
黒宮　康（三重県）
桑原　正司（徳島市）
小池　潤一（東京都）
小泉　博之（大阪市）
小泉　政一（和泉市）
高相　範（大阪市）
光冨坊　泰（門真市）
河野　健（神戸市）
古賀　邦雄（松原市）
國分　和夫（神戸市）
古口　祐貴（福知山市）
小島　孝夫（宇治市）
小杉　利通（羽曳野市）
小谷　昌三（東京都）
児玉　尚子（広島県）
児玉　秀夫（静岡県）
小西　俊秀（京佐野市）
小西　宏子（教職員）
小西　貴（大阪市）
小西　衛（岡山市）
小走　龍夫（富田林市）
小畠　寿文（広島県）
小林　朗（明石市）
小林　和博（東京都）
小林　茂樹（神戸市）
小林　修三（三重県）
小林　宏行（元教職員）
小林　幸男（三木市）
小堀　実（名古屋市）
小見山道有（大阪市）
小宗　三郎（河内長野市）
小山喜八郎（堺市）
近藤　章（大阪市）
近藤　昭充（愛媛県）
近藤　康雄（川西市）
後藤　明文（奈良県）
後藤　孝一（愛知県）
後藤　新一（大阪市）
五島　正敏（豊中市）
後藤　安孝（さいたま市）
西條　一三（徳島県）
斉藤　健助（東京都）
佐伯　徹郎（香川県）
佐伯　菊雄（高槻市）
竿田　嗣夫（高槻市）
坂　昭（川西市）
坂　達也（摂津市）
酒井　一嘉（加古川市）
酒井　博（河内長野市）
坂井　正幸（福岡市）
酒井　理吉（吹田市）
坂上　一雄（川西市）
坂上　悠（岐阜県）
坂倉　昌彦（石川県）
坂口　美登（奈良市）
坂口　憲美（大阪市）
坂口　昌良（山口県）
坂口　光弘（堺市）
坂田　義一（奈良市）
坂田　精男（茨木市）
酒本　勝美（龍野市）
坂本　定則（和歌山県）
坂本　治男（宝塚市）
坂本　雅司（堺市）
坂本　正幸（茨木市）
坂本　雄二（堺市）
佐賀　善一（西宮市）
佐々木克彦（松山市）
佐々木　進（吹田市）
笹山　隆仙（滋賀県）
佐竹　幹夫（京都市）
真井　二郎（八尾市）
佐藤　勝敏（岐阜県）
佐藤　信夫（横浜市）
佐藤　壽夫（京田辺市）
佐藤　義文（川西市）
澤口　昌弘（京都市）
澤村　光一（京都市）
志方　雅昭（神戸市）
志岐　忠一（和歌山市）
篠原　宣彦（神奈川県）
篠原　桑夫（堺市）
四宮とも子（吹田市）
柴　侑（奈穂市）
柴北　勝利（明石市）
柴田　栄子（枚方市）
芝田　一夫（川西市）
芝田　淳（静岡県）
柴田　義治（宇治市）
柴村　厚二（神戸市）
嶋崎　清治（東大阪市）
島田　勲（神戸市）
嶋村　美美（豊中市）
清水　明（長岡京市）
清水　進一（尼崎市）
清水　利三（堺市）
志水　長康（奈良県）
清水　弘（寝屋川市）
清水　正男（広島県）
清水　正裕（寝屋川市）
下川浩一郎（神戸市）
下條　武男（枚方市）
下隅　義征（島根県）
下瀬　豊晴（山口県）
下山　章（尼崎市）
白石　光一（尼崎市）
白谷　一洋（東京都）
城山　俊治（神戸市）
新増　義男（三田市）
新谷　里美（神戸市）
神野　雄文（福岡市）
神保　倍行（長岡京市）
水道　孝市（河内長野市）
末廣　幸也（山口県）
末松宏喜子（大阪市）
菅原　学（八幡市）
杉井　昭雄（広島県）
杉江　喜伴（山口県）
杉田　茂篤（香川県）
杉野　繁雄（岐阜県）
杉野　行俊（堺市）
杉原　征人（岡山市）
杉本　重朗（熊本県）
杉本　哲蔵（東大阪市）
杉本ひろ子（神奈川県）
杉本　喜和（石川県）
祐成　芳一（岸和田市）
鈴木　健男（河内長野市）
鈴木　直行（静岡県）
鈴木　秀男（大阪市）
鈴記　裕幸（奈良市）
鈴木　牧男（奈良市）
須藤　脩一（大阪市）
首藤　俊二（大阪市）
清家　吉朗（愛媛県）
清家　俊久（高槻市）
清田　新一（岡山県）
清山　康郎（神戸市）
関　勇三（奈良県）
関根　幹雄（豊中市）
瀬古　光昭（滋賀県）
瀬川　康平（姫路市）
曽根　浩司（香川県）
曽根　三郎（吹田市）
園田　充明（京都市）
祖父江正親（奈良県）
岨下　博史（兵庫県津名郡）
高井　秀一（富田林市）
高井　善博（大阪市）
高岡　忠臣（奈良県）
高岡　徹（西宮市）
高岡　英文（東大阪市）
高岡　實（高槻市）
高岡　芳美（埼玉県）
高木　博之（寝屋川市）
高島　龍雄（福岡県）
高篤　稔（新潟県）
田方　浩（明石市）
高田　義一（加古川市）
高田　仁吉（尼崎市）
高野　政晴（教職員）
高野　雅一（大阪市）
高橋　誠一（四條畷市）
高橋　直子（門真市）
高松武一郎（元教職員）
高峯　務（富山県）
高山　格次（奈良市）
多喜　昭一（滋賀県）
竹内　健次（尼崎市）
竹尾治一郎（元教職員）
竹沢　彰規（茨木市）
竹重　善仁（河内長野市）
竹下　文雄（茨城県）
竹島　徹郎（堺市）
竹田　明（箕面市）
武田　正一（宝塚市）
武富　康彦（寝屋川市）
竹中　信彦（大阪市）
武野　勇（川西市）
多治速美正清（守口市）
田尻　浩久（岡山県）
多田　裕一（和歌山県）
田中　秀雄（奈良市）
田中　秀幸（加古川市）
田中　敬幸（奈良県）
田中　義幸（徳島市）
田名部和裕（西宮市）
田辺　邦彦（姫路市）
谷　恵子（吹田市）
谷　輝夫（高槻市）
谷　峰範（吹田市）
谷内　勝利（寝屋川市）
谷口　剛基（大阪市）
谷口　房行（奈良県）
谷口　修治（大津市）
谷口　善信（京田辺市）
谷口　政利（堺市）
谷口　英文（大阪狭山市）
谷川　正信（山口県）
玉井　磐夫（吹田市）
玉田　友子（広島県）
田村　辰雄（大阪市）
田村　俊郎（広島市）
田村　眞弓（広島市）
谷口　義三（京田辺市）
谷口　克典（松原市）
田中　節雄（大阪府）
田中　南河内郡）
田中　秦晤（吹田市）
西寺　正雄（高石市）
西野　慶治（堺市）
西野　修平（河内長野市）
西野　宗一（大阪市）
西村　雅雄（茨木市）
西村　健（芦屋市）
西村　哲郎（西宮市）
西村　能昭（尼崎市）
西本　太一（兵庫県出石郡）
西山輝代正（交野市）
新田　健一（金沢市）
蜷川　典夫（奈良市）
塗家　昭彦（宝塚市）
温品　正隆（神戸市）
根岸　弘行（那覇市）
根橋　孝啓（神戸市）
佐賀　善一（西宮市）
佐々間伸夫（豊中市）
佐々木克彦（松山市）
佐々木　雅博（香川県）
野口　和也（滋賀県）
野口　雅（堺市）
野崎　裕克（石川県）
野田　隆（岡山市）
野田　征夫（堺市）
野田　幹夫（池田市）
野田礼衣子（三重県）
野中　英世（箕面市）
野町　明夫（高知市）
乃村　泰民（松山市）
橋岡　布隆（神戸市）
橋口　武仁（堺市）
橋本　英二（大阪市）
長谷川孝則（名古屋市）
長谷川　博（兵庫県多可郡）
畠中　伸一（枚方市）
土師　裕史（大阪市）
長沢　秀行（川西市）
長坂　篤佳（大阪市）
永井駿一郎（神戸市）
中平　一郎（西宮市）
仲松　孝（吹田市）
中村　茂（池田市）
中村　博（大阪市）
中村　光伸（豊中市）
中村　幸雄（徳島市）
中山　光由（神戸市）
中原　淑子（元教職員）
中村　昇（尼崎市）
中村公一郎（枚方市）
中村　勲（池田市）
中村　修（三重県）
中村　紀男（三重県）
中野　隆右（三重県）
中野　寛成（豊中市）
中野　亨（神戸市）
中野　孝（神戸市）
中野　隆雄（和歌山市）
中原　隆博（和歌山市）
中原　實史（神戸市）
中平　一郎（西宮市）
中村　昭（長岡京市）
中村　幸隆（大阪市）
中村　豊（神戸市）
中村　敬（大阪市）
中村　敬三（京都市）
中村　真（堺市）
中村　修介（和歌山市）
中尾　徹（寝屋川市）
中尾　正夫（京都市）
中尾　富雄（堺市）
中尾　正（広島市）
中川　賢三（泉南市）
中川　剛（箕面市）
中口　政明（和歌山市）
中迫　伸次（和歌山市）
中下　寛治（大阪市）
中島　勲（静岡県）
中島　美恵（横浜市）
中島　誠治（西宮市）
中島　崇宏（芦屋市）
中島　善宏（奈良市）
中田　潔（徳島市）
中田　英穂（東大阪市）
中田雅一朗（堺市）
中田　陽二（兵庫県出石郡）
仲谷　一壽（交野市）
中谷　道尊（篠山市）
中谷　英章（加古川市）
中西　孝次（東京都）
中西　豊治（大阪市）
中西　政美（尼崎市）
中西　義信（大阪市）
中野　守弘（大阪市）
中野　有嗣（吹田市）
中野　弘（堺市）
中原　達夫（神戸市）
藤本　達夫（大分県）
藤原　亀夫（大分県）
藤原　貞吉（那覇市）
平間　寛（三重県）
本津　正治（尼崎市）
正井　博（高石市）
増井　陽子（大阪市）
松尾日出男（姫路市）
松下　宏（寝屋川市）
松谷　耕治（尼崎市）
松谷　美江（尼崎市）
松田　金也（尼崎市）
松田　幸隆（島根県）
松本　敏（吹田市）
三浦　義治（奈良県）
水口　雅人（宝塚市）
水野太美夫（茨木市）
溝畑　嘉寛（枚方市）
三谷　重貴（奈良県）
満仲　勇（大阪市）
宮口　明（高槻市）
宮田　啓子（高槻市）
宮谷　義六（元教職員）
村上　惇（姫路市）
村木　正人（岡山県）
矢島一成（大分県）
安田　敏彦（伊丹市）
矢野　季男（横浜市）
山岸　泰宏（大阪市）
山下　毅（石川県）
山田　和彦（東京都）
山野　博司（大阪市）
山本　栄二（芦屋市）
山本　九一（大阪市）
山元　哲朗（川西市）
山本　義則（静岡県）
湯川　恭章（吹田市）
吉井　朋子（大阪市）
吉川　東輝（豊中市）
吉田　信康（大阪市）
吉田　宏政（大阪市）
芦野　光史（池田市）
堤　秀臣（吹田市）
角田　太一（宝塚市）
富永　治郎（三重県）
友岡　幸光（広島県）
友田　知温（明石市）
豊田　洋子（東大阪市）
土井　陽之（富田林市）
中尾　繁一（福井県）
中西　康男（三田市）
中野　貞治（大阪市）
仲伏　信吾（向日市）
中村　剛（愛知県）
中村　泰昭（福岡市）
南木　聰秀（大阪市）
南木　敬司（吹田市）
西川　俊次（川西市）
西田　福夫（寝屋川市）
西村　邦裕（奈良県）
野津　智（香川県）
野村　広勝（埼玉県）
野村　正晴（大阪市）
橋本　克典（神戸市）
畑　倫子（神戸市）
畑中　健（和歌山市）
肌勢　和由（大阪市）
濱田　格則（川西市）
林　恵美子（神奈川県）
原　延一（宝塚市）
東　一夫（大阪府豊能郡）
平井　光一（茨木市）
福武　香織（岡山県）
福原　彰（奈良県）
福家　一行（香川県）
藤井　敏男（西脇市）
藤田　収作（静岡県）
藤田　守弘（大阪市）
藤田　有嗣（吹田市）
藤野　弘（堺市）
藤本　達夫（神戸市）
藤原　龍

創立45周年記念総会開く

60人出席 大いに盛り上がる

北から南から　支部の動き

中央東支部

創立四十五周年を迎えた中央東支部（前田修二支部長）の十四年度総会が、十一月十六日に大阪商工会議所のニューコクサイで六十人の校友出席のもと開催された。

来賓には、植田校友会副会長、一軸代議員会議長、前田前衆議院議員、小坂府庁秀麗会会長、西村女子秀麗会会長代理、近隣八支部代表など十五人を迎えた。

柿本副支部長の司会で進められ、学歌斉唱、前田支部長挨拶、植田副会長の祝辞と百二十周年記念事業募金への協力、スポーツ推薦入試の話と続き、礒摩顧問からは支部四十五年の歩みが語られた。伊藤幹事長の会務報告、邦楽部学生による琴・尺八の演奏で一部が終了。

二部懇親会は、進藤副支部長、秋山副幹事長の名コンビでスタート。前田前衆議院議員の発声で乾杯、再び邦楽部学生の長唄・三味線。そして美男美女五人によるマジックショーでは、斉城副支部長の千円札が一万円札に変わるマジックに拍手喝采。美々卯のペア食事券など豪華賞品が当たる福引に一喜一憂し、自己紹介では迷スピーチが多く、皆笑いこけ大いに盛り上がった。

全員一つの輪になり遺遺歌を熱唱、蔦田幹事の大阪手締め、岡田名誉支部長の閉会の辞で幕を閉じた。（伊藤晃充）

▶一喜一憂しながらのお楽しみ福引

千葉支部

新支部長に田中義一郎氏

千葉支部（森紳一支部長）は二月一日、銀座アスター津田沼賓館に日根直人首都圏支部連合会会長、谷口正明神奈川支部長を来賓に迎え、会員三十八人が出席して十五年度総会を開いた＝写真。

応援団OB千成会の松岡賢氏の指揮で学歌斉唱、森支部長挨拶の後、来賓お二人の祝辞をいただいた。会計報告は全員一致で承認され、活動報告では写真同好会の撮影旅行の報告と写真の展覧があった。新支部長に就任の田中義一郎氏の閉会の言葉で第一部総会を終了した。文野靖意氏（19法）の発声で乾杯し、懇親会がスタート。全員の自己紹介・近況報告、有志のカラオケ等で和やかに進んだ。

西成支部

救命講習を受ける

講義聞き実技習得

西成支部（川畑任永支部長）は支部活動の一環として十一月十六日、西成消防署救急隊の協力を得て「普通救急救命講習会」を消防署会議室で開催した。

今回は三回目とあって、人工呼吸、心臓マッサージの実技と、より詳しい内容のQ&A方式での講義となった。「助かる命を助けるために」救急隊が到着するまでの五分間の応急処置が不可欠であることを再認識した。受講後、川畑支部長から講義開催と日常の救急隊の活動に対する感謝の言葉が述べられた。（西野照雄）

神戸支部

新年互礼会に120余人が参加

神戸支部（蔦田弘逸支部長）は一月二十三日、神戸東急インで百二十余人が参加して新年互礼会を開催した。

大上第八十代応援団長の指揮で学歌を斉唱、蔦田支部長と校友の矢田立郎神戸市長の挨拶があり、大浜副支部長の乾杯で開宴した。和やかな場を一層盛り上げたのは恒例の年男年女の紹介。七十二歳から二十四歳まで多数の年男年女が代わる代わる舞台に上がり一言スピーチし、祝儀を贈られた。神戸支部からこの春地方選に立候補する五人の分間スピーチでは、「この部長は役員を代表して挨拶し、会員相互の親睦と近隣支部との交流、そして新会員勧誘を訴えた。

第二部懇親会は西野名誉顧問の乾杯で開宴。会員のユーモアに富んだ自己紹介そしてカラオケ・福引と年次を超え大いに酒り、大いに飲んで盛り上がった。遺遺歌で締めくくり＝写真。

華やいだ新年互礼会

生駒支部

新支部長に杉岡昌彦氏

14年度総会

生駒支部（松井勝美支部長）十四年度総会は、十一月十日に生駒・なごみ食楽部で、本部から支部会員でもある一軸代議員会議長、近隣から鎌田東大阪・横山八尾の両支部長を来賓に迎え、二十六人が参加して開催された。

総会は大西副支部長の司会で進められ、学歌斉唱、支部長挨拶のあと議事に移り、事業報告・決算報告を承認。役員改選では、二年間支部長を務めた松井氏に代わり、新支部長に杉岡昌彦幹事長を選出。松井氏は顧問に就任した。杉岡新支部長挨拶の後、会員相互の親睦と近隣支部との交流、そして新会員勧誘を訴えた。

第二部懇親会は西野名誉顧問の乾杯で開宴。会員のユーモアに富んだ自己紹介そしてカラオケ・福引と年次を超え大いに酒り、大いに飲んで盛り上がった。遺遺歌で締めくくり＝写真。

滋賀支部

恒例の賀詞交歓会開く

滋賀支部（今井清支部長）恒例の賀詞交歓会が、一月十八日に大津市の中華料理・かすがで開かれ、六十一人の会員が出席＝写真。

学歌斉唱、支部長挨拶の後、今年の事業計画が各部会長から紹介され、多数の参加要請があった。その後旦末企画の人抽選会が華々しく行われ、最後に全員肩を組んで遺遺歌を合唱。今年の各人の活躍と健勝を祈念しつつ散会した。（奥井清充）

住吉支部

遠藤支部長を全員一致再選

住吉支部（遠藤裕支部長）では、恒例の新年互礼会を兼ねた総会を、成人の日の一月十三日に開催した。

来賓の畑下校友会長・大津事務局長も三十八人の会員と一緒に住吉大社太鼓橋に集合。境内は新成人の晴れ着姿やお宮参りの家族連れなどで華やいでいた。本殿では厳粛な神主の祝詞、笙・篠・笛等の雅楽、巫女の舞等、一同気持も新たな決意と覚悟を抱かされた。

その後、住吉大社記念会館に移動し、総会を開催した。一月で三年間の任期を迎える畑下会長の熱意と努力と実績に深く敬服した。役員改選では遠藤支部長が全員一致で再選された。また、昨年の行事ではスプリングフェスのお花見の楽しさ、秋のハイキングの京都大山崎山荘美術館とサントリー洋酒工場見学等が報告され、今年度もより楽しい行事企画の実行と、四月六日のスプリングフェスティバルでの再会を約して散会した。（小林明子）

京都支部

洛西ブロック恒例の懇親会

京都支部（坂上守男支部長）洛西ブロック恒例の懇親会が、十二月七日に嵐山の渡月亭で行われ、坂上支部長、岡崎幹事長、井口事務局長のほか四十数人が参加。久し振りの再会に話が弾んだ＝写真。

特に今回は、畑尚樹・奈津子ご夫妻（共に平8年卒）と寄越の皓一朗君の家族参加があり、華やいだ明るい雰囲気となった。会場は渡月亭社長・古川隆三校友（30仏）の特別の好意で長年特別の部屋をとっていただいており、地元の人は京都の良さをかみしめ、他府県の方も一夜にして京都情緒を味わってもらえたと思う。今年は十二月六日（土）に決定。多くの校友の参加を待っています。（細川修次）

猪名川支部

町内の景勝地で総会を開く

猪名川支部（辻口悦司支部長）では、景勝地として知られる町内の屏風岩の料亭・岩屋館で、紅葉が山一面を覆い尽くす程美しかった十一月十日に十四年度総会を開催した。

猪名川町は大阪圏の住宅都市として転入人口が多く、校友も約三百八十人。石川前学長も住住され、学長時代は多忙の中を総会に出席いただいた。

本年度総会には、本部から藤井広報部長、地元来賓として猪名川町長と県会議員、近隣からは川西・宝塚・伊丹・箕面・豊能の各支部長ら代表の方々を来賓に迎え、総勢二十八人が参集した。

総会で各議案を承認したあと懇親会に移り、大学の思い出話などに花を咲かせた。恒例のビンゴゲームの賞品には地元で栽培された野菜や鉢植えが用意され、しばしの間ゲームに興じ、美しい景色を眺め、楽しいひとときを過ごした。（南隆志）

芦屋支部

世代超えた交流深める

新年早々の総会

芦屋支部（山口良之助支部長）の十四年度総会は一月九日、芦屋駅北側のホテル竹園で開かれ、約八十人が参加、世代を超えた交流を深め、母校の発展を願う気運で盛り上がった。

総会では学歌斉唱の後、山口支部長が「校友の親睦を深め、後輩たちのために何ができるかを考えよう」などと挨拶。来賓を代表して古川好男校友会副会長が祝辞を述べ、支部役員による事業報告等が行われた。

この中で注目を浴びたのが、支部の下部組織「KU'50S」の活動ぶり。昭和五十年以降卒業の校友で構成された若さあふれる〝実働部隊〟で、この日はメンバー約二十人が一人ずつ自己紹介し、先輩校友から大きな拍手を受けていた。

続いて「百二十歳まで生きる」と宣言した片岡正治氏（10商）の乾杯の音頭で会はいつも中立ですが、校友として皆さんにエールを送ります」と会場から温かい拍手が贈られた。

再び大上団長の気合の入った掛け声に応じ、全員が輪になって遺遺歌を熱唱。津田夢舞台社長の閉会の挨拶の後、一本締めで締めくくった。（前田由利）

▶応援団長のリードで遺遺歌を合唱する支部会員

川西支部

新支部長に水口博喜氏

川西支部（久代俊夫支部長）十四年度総会は、十一月三十日に川西市文化会館レセプションルームで開催され、本部の上原洋允副会長はじめ近隣支部代表など多数の来賓と会員三十余人が出席した。

一月に突然亡くなられた支部会員である賀田重幸副会長に黙祷を捧げ、学歌を斉唱。上原副会長は来賓挨拶で、校友会の今後、関西大学はどうなってほしいかを熱く語られた。役員改選では長年支部長を務められた久代氏が勇退し、新支部長に水口博喜氏、また新副支部長等の役員を承認（就任は四月一日付）し、次年度に向けてのスタートとなった。

懇親会がスタート。旧交を温めあう中、板東兄弟による手品の披露、カラーテレビや羽毛布団などの豪華賞品が当たるビンゴゲームなどが行われ、最後に応援団の藤井敦第八十一代団長のリードで遺遺歌を参加者全員肩を組んで熱唱、再会を誓いあった。（河井洋成）

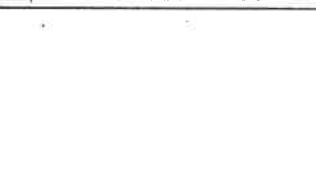
広島支部

初参加・女性校友らで活気

広島支部（新田篤実支部長）では、十四年度総会を十一月二十二日に、広島の夜景を一望できる広島全日空ホテルで開催した。来賓として本部をはじめ福岡千里会、山口県支部、関学広島支部の各代表を迎え、約五十人が出席した＝写真。

物故校友への黙祷、学歌斉唱、並川副支部長挨拶、本部古川副会長から母校の現況を伺った後、行事報告・会計報告並びに事業計画を承認した。

懇親会では、和やかな雰囲気の中、関関同立OB対抗ゴルフコンペ四連覇の報告や地元球団カープとタイガースを応援する会から活動報告があった。お楽しみのビンゴゲームでは全員に景品が当たり、皆満足した様子だった。また、アナウンサー野崎・北川両氏による初参加者七人と女子校友四人の紹介では、新鮮な風が場内を流れた。（梅田茂也）



山口県支部

福山支部長ら全役員を再任

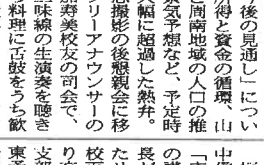
山口県支部（福山庸治支部長）の十四年度総会が、十一月十日に支部長がオーナーの徳山市・丸福ホテルで開催され、畑下校友会長・大津事務局長、花田福岡千里会会長、白木事務局長、並川広島副支部長を来賓に迎え、支部校友五十余人が出席した＝写真。

開会三十分前から母校のプロモーションビデオを放映し、定刻に北乗幹事長の司会で開会。学歌斉唱、物故校友への黙祷、支部長挨拶の後、畑下校友会長から母校と校友会の現況、百二十周年事業等の報告を交えた祝辞を受け、さらに花田会長からも祝辞。

議案審議では、十三年度事業報告・会計報告・監査報告を承認し、役員改選では福山支部長ほかほぼ現役員を再任した。なお、当支部には岩国・柳井・周南・防府・山口・宇部・小野田・下関の七つの分会組織がある。

続いて、元関大教授の真木展生先生（現徳山大・山口大教授）の講演に移り、「山口県における経済の現状と今後の見通し」について、所得と資金の循環、山口県と周南地域の人口の推移と景気予想など、予定時間を大幅に超過した熱弁。

記念撮影の後懇親会に移り、フリーアナウンサーの北川加尊美校友の司会で、津軽三味線の生演奏を聴きながら料理に舌鼓をうち歓談。一段落したところでビンゴゲームに入り、関大グッズや支部長、周南分会役員が持ち寄った景品で大いに盛り上がった。（周南分会長・藤井宏紀）



和泉支部

総会で地元史の講演を聞く

和泉支部（矢野太一支部長）の十四年度総会が、十一月二十四日に府中駅前のごちそう村うお健で開催された。参加者は本部の古川好男副会長、大津健道事務局長を来賓に迎えて校友三十二人。

第一部は学歌斉唱、支部長挨拶に続いて、古川副会長から受験生の数、司法試験・公認会計士試験合格者など、具体的な数字をあげて、元気関大の現状やカイザー関大復活の兆しなどの話を伺った。続いて、和泉市史談会代表小林利郷氏から和泉市の伝承「俊乗房重源と谷山池」と題する講演を聞いた。小林氏は三年前から郷土の歴史を伝えるため、弥生時代の環濠集落池上曽根遺跡や伝承文化の講演を続けている。

第二部懇親会は、竹田明郎前支部長の乾杯の発声で開宴。最初は隣同士で盃を酌み交わしていたが、宴もたけなわになると、あちこちで話の輪ができ、お互いの旧交を温めていた。最後に全員で肩を組み遺遺歌を合唱し、来年の再会を約して散会した。（矢野太一）

愛媛支部

活用を期待しHP立ち上げ

総会・新年会で報告

愛媛支部（河口雄三支部長）の二〇〇三年総会・新年会が、一月二十五日に松山市のイヨテツ会館に六十四人の校友が集い開催された。

恒例のミニ講演会では田中信義校友（36法）による「広島お好み焼き村誕生」の講話で始まり、河口支部長が、昨年からスタートしたサポート基金の状況、母校百二十周年募金の件等織り交ぜて挨拶。近隣の香川支部・今澤義信副支部長、東予千里会・黒川幸弘会長、母校で講師をしている岩崎利彦氏らの祝辞があった。

支部活動の報告が担当幹事から行われた中で、三月から愛媛支部のホームページ立ち上げの報告があり、ますます進展する校友会活動への会員の支援方が要請された。

新年宴会は、山川潔顧問の乾杯の発声でスタート。和やかで賑やかに進み、初参加者の紹介、ビンゴゲーム等でアッと言う間に三時間が経った。

毎回参加の最高齢者（合田年春先輩（17専経））には敬服するとともに、支部への思い入れをありがたく感謝しながら、新卒者の参加がたった一人のみということが気にかかった総会であった。

盛り上がった総会・新年会

淀川支部

設立10周年を記念し祝賀会

総勢50余人が出席し盛会

淀川支部（本間弘一支部長）では、設立十周年記念祝賀会を一月二十一日、ホテルプラザオーサカで開催し、増地法人理事、初山尊中・中辻北・福島東淀川の各支部長ほか多数の来賓を迎え、総勢五十数名が出席した＝写真。

物故者に対する黙祷の後、由井清彦氏のリードで学歌を斉唱。来賓祝辞、記念撮影と続き、成岡校友会事務局次長の乾杯で開宴。邦楽部現役による祝賀の歌「千鳥」の曲が演奏される優雅な雰囲気の中、参加者はお互いに旧交を温め合い、恒例のお楽しみ抽選会で盛り上がった。

最後は、亀岡政司氏の力強いリードで遺遺歌を熱唱し、名残惜しみつつ幕を閉じた。（大西初美）

天神ノ森天満宮で清め払いをした西成支部の校友たち

鶴見支部

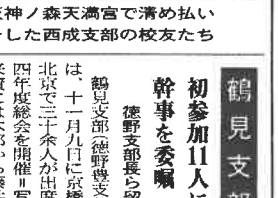
初参加11人に幹事を委嘱

徳野支部長ら留任

鶴見支部（徳野豊支部長）は、十一月九日に京橋・大北京で三十余人が出席し十四年度総会を開催＝写真。

来賓には本部から藤井広報部長、近隣から前田中央東支部長、山本生野支部長、高木城東幹事長を迎え、また地元の長田府会議員、杉本市会議員、坪井元参院議員の出席を得た。

第一部総会で、徳野支部長は「今年は若手校友七人の出席があり嬉しい。今後更に多くの若手校友の参加を期待し、ゴルフや飲み会等を計画して、気軽に参加できる支部を心掛けたい」と挨拶。事業と会計報告を承認の後、役員改選では徳野支部長、高野・永田両副支部長の留任と、初参加十一人の幹事選出を満場一致で承認した。続いて藤井広報部長から大学・校友会の現況報告と百二十周年記念事業募金への協力要請があった。（徳野豊）



豊中支部

初山支部長の褒章受章祝う

役員新年会

豊中支部（初山彰一支部長）は、一月十七日にホテル・アイボリーで役員新年会を開催した。今回は初山支部長が多年に亘る保護司としての功労により昨秋、藍綬褒章受章の栄に浴されたため、その祝賀会を並行して開催した＝写真。

安永副支部長が支部を代表して年頭の挨拶と記念品の贈呈を行い、近江顧問と榎原監事が祝辞を述べた。主賓の初山支部長は、母校が取り組む創立百二十周年記念事業募金に支部校友の支援を訴える挨拶から切り出し、今回の栄誉に触れた後、在学中は羽間理事長と同期生で「ともに第一グラウンドが教室であった」とスポーツマンとして母校愛を熱っぽく語った。

祝宴に移り、斎藤前豊中市助役の音頭で乾杯。参会者三十人は和気藹々の雰囲気の中、交歓を重ね、最後は青山顧問の力強い発声で万歳を三唱し、散会した。

初山氏は保護司歴二十八年。豊中市防犯協議会会長も務めている。（小川喜一郎）

四條畷支部

副支部長ら役員を補充

四條畷支部（松岡均支部長）の十四年度総会は、十一月三十日、楠公ゆかりの四條畷神社会館に、本部から植田副会長、畑事務局課長、四條畷市の田中市長を来賓に迎え、総勢二十人の出席で開催された＝写真。

総会は、桜井孝雄氏の司会で学歌斉唱に始まり、松岡支部長の挨拶に続いて来賓三氏から祝辞をいただいた。植田・畑両氏からは校友会の現況と母校百二十周年事業についての協力要請があり、支部としても全面協力の意思表示をした。

竹内敦男会計より会計報告の後、会則に基づく役員補充が行われ、選挙の結果副支部長に桜井氏、会計監査に今村弘久氏、相談役に橋本昇治氏が選出され、承認された。

第二部懇親会は出添定明氏の司会で進行。参加者の自己紹介等を交えながら歓談し、最後に全員で遺遺歌を合唱、記念写真を撮って閉会した。（山添定明）

柏原支部

関関親睦ボウリング大会

柏原支部（石川恒彦支部長）では、十一月十七日に関西学院同窓会柏原支部との関関親睦ボウリング大会を八尾市のボウルアローで開催した＝写真。

昨年までソフトボール大会として開催し「河内の関関戦」と称され、恒例となっているこの親睦行事を、関大がホストをつとめる今年は趣向を変え、ボーリングでの対抗戦となった。関学九人、関大十二人と例年より参加者はやや少なかったが、親睦以上の熱戦が繰り広げられた。

ゲーム終了後、隣接の飲食店に会場を移し、成績発表を兼ねた懇親会を開催。勝敗は各チームの二ゲーム分の総得点を参加人数で割って決することになり、結果、関学二四六点、関大二五四点で関大が僅差で勝利した。個人賞は優勝から三位までを関学が独占し、石川支部長からそれぞれに記念品が贈られた。懇親会には関学OBである山西敏一柏原市長も見え、賛辞や自己紹介も交えて和やかなひとときを過ごした。（石田成年）

冬の山陰／香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
香住温泉内湯
海辺の宿 はまかぜ荘
各住住まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL.0796-36-0773 FAX.0796-36-1898
兵庫県城崎郡香住町下浜（香住駅から車で4分）

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園
ご下命店
学・校章型書籍（上用）謹製
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556-0011
大阪市浪速区難波中3－13－28
電話（06）6641－1666 6565（代）
FAX（06）6647－6478
代表取締役　山本 俊雄（千寿会会長）
専務取締役　山本 雅巳（S53学1法卒）

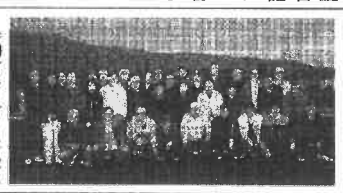
関関同立コンペで初の団体優勝

愛媛支部

愛媛支部（河口雄三支部長）では、十一月九日に第三回関関同立親睦ゴルフコンペと交歓会に参加した＝写真。

参加者はゴルフコンペは各校十人、交歓会は二十五人程度との取り決めで開催しており、サンセットゴルフクラブでのコンペでは、優勝・片谷英清（52社）、準優勝・山岡陸男（42法）と関大の二氏が独占。団体戦でも初優勝を飾った。

午後六時から松山国際ホテルで開催の交歓会は、総勢百人の関関同立校友の集まる中、幹事校の関学校友会の進行のもとに、各校の出し物の競演や出身校をこえた交流を図り、アッという間の三時間が過ぎた。大学対抗演技合戦の圧巻は、校友二十人が舞台に立っての遺遺歌。披露口上した藤岡緑女史（51法）の学生時代に鍛えた男顔負けのアクションが大声援を受け、大いに関大の面目を保った。（片谷英清）



北から南から　広域版

大阪府庁秀麗会

新会長に草川 福祉政策監

総会・年賀交歓会

大阪府庁秀麗会（会長・小坂裕次郎出納長）は、一月二十二日にプリムローズ大阪で総会及び新年年賀交歓会を開き、会員約百五十人と篠原昭三関西大学監事をはじめ議員関大会の府会議員各位、みおつくし華の業会・寺川治会長（大阪市ゆとりとみどり振興局長）、中央東支部・前田修二支部長、府庁有恒会（大阪市立大学OB）・松井健会長（病院事業局長）、府庁梅友会（近畿大学OB）・成相成悦会長（環境農林水産部次長）ら多くの来賓の出席を得て、盛大に開催した。

総会は司会を務めた西井正明副幹事長（現幹事長）の声高らかな開会宣言で開会。学歌斉唱、小坂会長挨拶のあと議事に進み、小坂会長の名誉会長就任、草川大道副会長の会長就任を柱とする十五年度役員の選出と会計報告が行われた。

年賀交歓会では、来賓代表として篠原監事と松室猛議員の挨拶のあと鏡開きを行い、藤井昭三選挙管理委員会委員の発声で乾杯。杯が高く掲げられ歓談に移った。来賓各位のスピーチがすむと、あちこちで団欒の輪が重なり、それぞれに旧交を温めた。お楽しみの福引で歓声が各所に沸き起こった後、森本賢一相談役の口上とリードで道遥歌を合唱し閉会した。（船井幹也）

総会後の年賀交歓会で鏡開き

三重県庁草の葉会

浜田会長退任 代行に古庄氏

三重県庁草の葉会（浜田直毅会長）の十四年度総会が十一月二十日、津市のプラザ洞津で開催され、来賓に校友の桜井県会議員、岡本三重短大教授らを迎え、総勢三十人が出席した。

総会では会長について、本日浜田会長が退任し、古庄憲之氏が会長代行として今後会を運営することを承認。また幹事から会費等の説明があり、併せて承認した。

続く懇親会では、校友会から送付いただいた「スクラップブック」「関大通信」等の大学資料で母校の発展と近況を知り、懐かしい思い出を語り合い、自己紹介もあって大いに楽しく盛り上がった。

最後に全員肩を組み、山本会員の口上、塚脇会員のリードで道遥歌を合唱。続いて学歌を高らかに歌い上げて、拍手の中、次回総会での再会を約し散会した。（大森邦彦）

東大阪市役所千陵会

松見市長ら 80人が出席

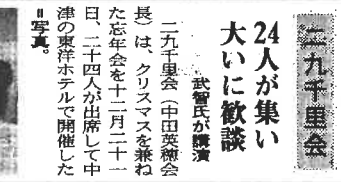
14年度総会

東大阪市役所千陵会（松本洋会長）の十四年度総会が、一月三十一日にホテルニューオオタニで開催され、特別会員の叶冨士男・横山純児両市会議員、松見正宣市長・谷山泰助役をはじめ約八十人の会員が出席した。

校友会からは古川好男副会長・大津健造事務局長、地元政界から西野あきら衆院議員、北川一成・西野茂両府会議員、地域から鎌田益廣支部長を迎え、盛大な会となった。

総会は金谷幹事長の進行で、学歌斉唱に始まり、女性三人を含めた新入会員七人の紹介、来賓挨拶の後、会計報告などが審議され、全会一致で承認された。

鎌田支部長の乾杯の発声で二部懇親会に移り、暫し歓談。盛り上がったところで、学歌斉唱に始まり、女性会員に当たるなど、終始和やかな雰囲気で進み、最後に片岡会計監査のリードで全員が肩を組み道遥歌の合唱で締めくくった。（金谷正則）


▶懇親会の最後に全員が肩を組んで道遥歌合唱

西宮市役所秀麗会

多数の来賓 迎えて総会

西宮市役所秀麗会（会長・伊東信博議会事務局長）の十四年度総会が、一月三十一日に西宮神社会館で開催され、山田知市長、小坂道一代議員会議長兼西宮支部長、海蔵寺浩・杉岡純雄両副支部長、校友の田中章博・越智一雄県議、中川經夫市会議長、島創黎明・上谷幸彦・喜田信敬・田中渡市議、田淵一元市議ら来賓多数を迎え、会員も約八十人が出席、盛大な総会となった。

総会は女性司会者の流暢なスピーチで進められ、学歌斉唱の後、山田市長、小坂議長、田中県議の祝辞を受け、上原洋允新校友会長のお祝いのメッセージの披露があった。議事では十四年度事業・会計報告等を満場一致で承認した。

懇親会では、年に一度の同窓の集いで盛り上がる中恒例のビンゴゲームを楽しみ、それぞれのテーブルではめったに会わない出先職場の友人との近況報告や母校の思い出話などに花を咲かせた。中川議長のリードで全員が声高らかに道遥歌を合唱して閉会となった。（下垣忠勝）

▶中川市議会議長のリードで道遥歌の大合唱

スポーツマンクラブ・応援団OB長柄会

小坂代議員会議長の就任祝賀会

スポーツマンクラブと応援団OB長柄会の共催で小坂道一先輩の代議員会議長就任祝賀会が、二月十九日に新阪急ホテルで三十六人が出席して開催された。

学歌斉唱の後、小坂氏の大学・校友会における経歴の紹介があり、貞鍋洋介・大谷啓二両団体会長が祝辞を述べた。これを受けて小坂氏は「多くの方から熱心な要請があり、母校関西大学発展のため受諾した。体育会からの就任は、日本拳法の矢野文雄先輩以来二人目であり、身を引き締めて臨む」と決意を語り、また関大スポーツの振興についても力強い抱負を述べ、会場から万雷の拍手が巻き起こった。

長年三部応援団の顧問を務めた澤田嘉貞名誉教授の音頭で乾杯、祝宴に入った。宴たけなわの頃、湯浅善二スポーツマンクラブ相談役からの花束贈呈、若いOB・OGからの祝電披露があり、小坂氏が感激する一幕も。最後は高一弘二部応援団監督の指揮で道遥歌を声高らかに歌って閉会した。（安川敏一）

会計人会

会長に中村氏 幹事長池田氏

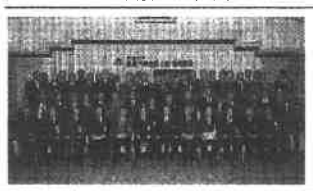
永田学長が講演

会計人会（稲崎潤会長）の十四年度定例総会が、一月十三日に都島区の太閤園で開かれた＝写真。

総会開催に先立ち、会の発展と会員の増強に強い意欲を示した稲崎会長のリーダーシップのもと、校友名簿を再点検し、公認会計士・税理士で未加入者を抽出すると共に、新規税理士登録者の中で関大卒業者を調査。これらの人に会の創立二十五周年記念誌と入会勧誘書を送付した。この結果三十八人の新規加入者を得て、会員は二百二十人と大きく増大した。

総会議事は滞りなく進行、役員改選では卒業年次、公認会計士、税理士、税界出身とその他出身等のバランスを考慮した構成となり、会長に中村良介氏（35学二法）、幹事長に池田基一郎氏（41学二商）を選出。その他役員も大幅に入れ代わり、更なる発展を期した。

第二部では「コーポレートガバナンスと専門職としての会計人」と題しての永田眞三郎学長の時宜を得た講演が行われた。近年企業の倫理、コンプライアンスが問題視される中、真剣にメモをとる姿が見受けられた。（宮崎一也）



女子秀麗会

30人が松葉ガニ満腹ツアー

丹後1泊2日

女子秀麗会（片山久江会長）は、三十人が参加して二月一日から丹後・夕日ヶ浦温泉で一泊二日の松葉ガニ満腹ツアーを開催した＝写真。

二九千里会

24人が集い 大いに歓談

武智氏が講演

二九千里会（中田英輔会長）は、クリスマスを兼ねた忘年会を十二月二十一日、二十四人が出席して中津の東洋ホテルで開催した＝写真。

今年自伝を出版した武智虎義君が「私の生き様（さま）」と題して記念講演。

プラスマイナスゼロ、良いことが百あれば、悪いことも百あるというプラマイ理論や常に前向きの経営哲学は、会員に感銘を与えた。

その後カラオケ大会に移り、初代から十一代会長提供の品を賞品に次々と歌を披露、大いに盛り上がった。

二商同窓会

諏訪氏に健康と長寿の秘訣聞く

14年度総会

二商同窓会（小嶋信勝会長）の十四年度総会が、十一月九日の正午から阪神グリーンルームで開催され、本部の田中義昭組織副部長を来賓に迎え、平均年齢八十路の三十人が出席した＝写真。

第二部総会は、物故者への黙祷、会長挨拶、来賓挨拶のあと会計報告等を承認した。また十九期の小田文雄君の勲五等双光旭日章受章と諏訪富三郎名誉会長の校友総会での個人功労表彰受賞に祝意を表した。

第二部懇親会は、諏訪名誉会長の杖もつかず颯爽とした姿勢での乾杯の発声で開宴。記念撮影のあと、三年先に白寿を迎える諏訪名誉会長と奥様から、健康と長生きの秘訣を教えていただいた。奥様の話では「主人は如何なる事があろうとも一切怒らず、愚痴不平もなく、ありがとうございますの一語です」との事。一同感銘し、士産に有り難い言葉を胸に、再会を約し散会した。（飯田八郎）

関大チェリークラブ

組織登録初の総会

藤本義一氏が講演

関大チェリークラブ（竹内知行会長）は、十四年度総会を十一月三十日に大阪ミナミのホテル日航大阪で開催された。

総会では、竹内会長の挨拶に続き、事業・決算の承認をもって議事を終えた後本部の古川好男副会長から「元気な関大」をベースに母校の近況報告を受けた。政務多忙の中を出席の中野寛成会長はひとことスピーチの後、とんぼ返りで帰京のため退席の慌ただしさ。

今回の総会では、正式な校友会組織として登録された元年の年に当たるため、その門出を祝す意味を込めて記念講演が組み入れられた。講師に大阪を代表する人気作家・藤本義一氏を招いて、「なにわ、よもやま話」と題するテーマで卓話いただいた。「商は笑なり」と語る中に、なにわ商人のもつ独自の商売人根性を巧みに分析して、野師（香具師）のルーツを探り、その話芸から学ぶ対話の駆け引きに、時間を忘れて聞き入った。

懇親会では、現役の奏で

「なにわ、よもやま話」を語る藤本義一氏

る「琴の調べ」にのって、和らいだムードのもとに開宴。岩田年治総合情報学部教授から、社会人向けに天六キャンパスに開設している大学院総合情報学研究科についての話の後、各テーブルから雄弁の士が所狭しと、爽やかなスピーチで宴を盛り上げた。（藪内正明）

体育OB会

強い関大スポーツ誓う

新年互礼会

体育OB会（小坂道一会長）の新年互礼会が、一月二十四日に中之島・リーガロイヤルホテルで開かれ、大学から羽間理事長・森本専務理事・藤田副学長、校友会から古川副会長、関同立の体育OB会のご代表はじめ関大のスポーツ関係諸団体、体育会各部の顧問、OBら約二百五十人が出席した。

浦田副会長の開会挨拶のあと校友会奥田惠造氏のリードで学歌を斉唱。挨拶にたった小坂会長は、スポーツフロンティア入試で多くの学生を受け入れてくれたお礼を述べ、「関大スポーツを強くするためには、あらゆる努力を惜しまない。今後は多くの強い選手が関大へ行きたいと思うような姿にして行きたい」と抱負を語った。

羽間理事長、藤田副学長の祝辞に続き、来賓による鏡開きが行われ、森本専務理事の音頭で乾杯し、懇親会に移った。なお、森本専務からは体育施設、特に選手の宿舎を充実していくとの嬉しい話が披露された。

賑やかな歓談が続く中、創立百二十周年事業募金に金一封が贈呈された。

村田副会長の閉会の挨拶のあと千成会藤田由典幹事のリードで道遥歌を熱唱し閉会した。（橋本建郎）

250人が出席して盛会だった体育OB会新年互礼会

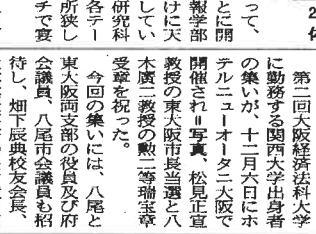
剣六会

10人が集い 楽しく歓談

剣六会（池田甲子夫会長）総会が、十一月二十四日、伊丹シティホテルに京阪神や奈良から十人が集まって開催された＝写真。

脳梗塞で倒れ身体の不自由な小泉校友も車イスで出席し、皆なを喜ばせた。

一年振りの再会で、兵隊での出来事や学生時代の懐かしい思い出など、話題は尽きず、時間の経つのも忘れ歓談し、元気で来年の再会を約し散会した。（池田甲子夫）



司法書士関大会

行方会長ら 全役員留任

司法書士関大会（行方正行会長）十四年度総会が、十一月十五日、本部から植田副会長、成岡事務局次長を迎え、会員二十四人が出席して大阪キャッスルホテルで開催された＝写真。会務報告として、会報「司法書士関大会」第二号を発行して会員三百三十一人に送付したこと、会員多数から会費振込を受け協力願っている旨の報告があり、役員改選では行方会長以下、会則により総会で選任すべき副会長・監事の全員が再任された。（行方正行）

不動産鑑定士クラブ

石原会長ら 役員を再選

関大不動産鑑定士クラブ（石原敏会長、会員八十二人）の第二十七回定期総会が、十一月八日にホテルモントレ大阪で校友会本部から上原副会長、成岡事務局次長を来賓に迎え、会員十三人が出席して開かれた。

役員改選では全員一致で、会長に石原敏、副会長には尾崎康久・岸野辰磨・榎本正人、幹事に村山利夫・小川哲男の各氏が再選された。今回初めて出席の小松傳・土田剛司会員から初出席の感想を含めた自己紹介があり、出席した会員全員が近況報告をした。（小川哲男）

▶13人が出席した総会

紫紺四五会

3年に1度の集いに50余人

昭和四十五年卒の体育会と応援団OBらが、三年に一度集う「紫紺四五会」の第五回の集いが、二月十五日に梅田のマルビル第一ホテルで開かれ、五十余人が出席した＝写真。

土道元応援団長のリードで学歌を斉唱、西岡山元体育会本部長の挨拶の後、古武道OB八木氏の音頭で乾杯し開宴。今回より少林寺拳法部が新しく仲間入りしわいわい、がやがや賑やかで楽しい雰囲気の中、豪華賞品の当たる抽選会も催された。（北川俊治）

予科考査会

傘寿近くも血気盛ん 元気な面々が一堂に

昭和十八年予科入学生で組織する考査会（井上武彦代表幹事）の十四年度総会が、恒例となっている十二月八日に肥後橋・徐園で開催され、今年も元気な面々が顔を揃えた。出席者は成岡校友会事務局次長、井阪・佐合両女史の来賓、物故会員の夫人を含めて二十五人。

恒例となっている内田会員の経営する写真館のプロによる記念撮影の後、井上代表幹事は「会員の年齢も傘寿に近づいてきたが、血気ますます盛ん。これからも頑張ろう」と挨拶。成岡次長から母校の近況報告、東京から毎回元気に駆けつけてくれる池上作二君から関東の仲間の近況報告を受けた。

母校百二十周年募金には会費を集め考査会として寄付すること、合同予科会の企画等について報告と確認があり、高田明君の発声で乾杯して懇親会に入った。欠席会員の近況報告が書かれたはがきを回し読みしながら、学生時代の思い出や健康管理などに話は尽きなかったが、山本後雄君のリードで道遥歌を合唱し、散会した。（森　寿蔵）

総会に出席した会員の皆さん

予科接爛会

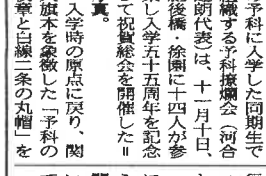
入学55周年を祝賀 親睦ますます深く

昭和二十二年四月に関大の予科に入学した同期生で組織する予科接爛会（河合達朗代表）は、十一月十日、肥後橋・徐園に十四人が参集し入学五十五周年を記念して祝賀総会を開催した＝写真。

入学時の原点に戻り、関大旗本を象徴した「予科の校章と白線二条の丸帽」を型にし、「偉大なる真迦」と刻したミニチュア置物を製作して、五十五周年の記念品とした。

総会では、五十五周年を機に今後の結束を深めるため親睦を第一義に置き、旅行会の入会希望を募り、かつその具体化を推進することなどを決定した。

なお、好評の記念品は既に五十人を超える同期生から申し込みがあり、現在は関係者に限り限定販売している。希望者は河合代表あてに申し込みを。（東浦栄一）



心臓病の貴保子ちゃん 手術待ち来の目前で死去

父・中川氏がお礼に来学

本紙第五二二号（平成十四年十一月十五日付発行）で「心臓病の幼児救おう」と紹介した校友の中川貴幸氏（平6学工応）の次女・貴保子ちゃんが、一月十四日、治療中の国立循環器病センターで拘束型心筋症による心不全のため亡くなった。多くの人達の協力で米国での移植手術費用の募金も目標額の八千万円を大きく超え、渡米目前のことだった。

葬儀を済ませた父親の中川氏は、先日お礼の挨拶に校友会事務局を訪れ、「街頭募金をしていても『君は関大だってな。頑張りいや』と多くの人に声をかけられ募金に協力をいただきました。また地元東播支部の皆さんや、口座を開設した各金融機関でも校友の方から便宜をはかっていただき、感謝に堪えません。改めて関大の校友の絆を感じました」と語り、「機関紙『関大』を通じて皆さんに厚くお礼を申し上げます」と頭を下げた。

なお、寄せられた募金については、「きぼこちゃんを救う会」が会則をもとに貴保子ちゃんと同病の方々を支援する基金とすることになったと報告があった。

当選と叙勲受章を祝う

関大校友の集い

大阪経済法科大

第二回大阪経済法科大学に勤務する関西大学出身者の集いが、十二月六日にホテルニューオータニ大阪で開催され＝写真。松見正宣教授の東大阪市長当選と八木廣二教授の勲二等瑞宝章受章を祝った。

今回の集いには、八尾と東大阪両支部の役員及び府会議員、八尾市会議員も招待し、畑下辰典校友会長、大津健造事務局長、横山享史八尾支部長、松井良夫府会議員、奥村信夫市会議員の出席をいただき、大学からは近江巳記夫教授（元科学技術庁長官）、坪井一宇教授（元参議院議員）、八木廣二教授（弁護士）、福本憲男教授、谷畑孝衆議院議員代理をはじめ、本会の世話人である沢勲教授（学長補佐）など総勢十八人が参加した。

祝賀会は近江教授の乾杯の音頭で開会。各参加者の自己紹介及び近況報告が行われ、畑下校友会長からは校友会の活動と関西大学の近況が詳しく報告されるとともに、大阪経済法科大学の今後の発展について激励の挨拶をいただいた。

また、松見教授、八木教授及び十四年三月に法学部教授を退職、四月から特別専任教授になられた福本教授にお祝いの花束が贈呈されるなど、盛会のうちに閉会した。（太田羊一）

130余人が参加 親睦ゴルフ

体育OB会

体育OB会（小坂道一会長）の親睦ゴルフ大会が、十月二十四日に愛宕原ゴルフ倶楽部で開催され、森本専務理事をはじめ関係友好団体、各部のOBら総勢百三十余人が参加した。

絶好のゴルフ日和の中、ほとんどの参加者が半袖姿で学生時代に戻ったように和気藹々と楽しい一日を過ごした。懇親会は野理事業部長の司会で進められ、小坂会長の挨拶に続いて、森本専務理事が四年後創立百二十周年を迎えるに当たりいろいろな記念事業を考えており、OB各位の物心両面の協力が必要だと挨拶。

古川校友会副会長の乾杯の音頭の後、会食と成績発表が行われ、賞品も飛賞ほか愉快な賞もあり、北川総務部長の楽しい賞品渡しで大いに盛り上がった＝写真。最後に応援団OB千成会菅野氏のリードで道遥歌を合唱、村田副会長の閉会の挨拶で幕を閉じた。

成績は、団体戦が優勝・硬式野球部、準優勝・ホッケー部、三位・スポーツマンクラブ。個人戦は優勝・金村時範（ホッケー部）、準優勝・瀬戸口臣範（硬式野球部）、三位・平井利武（ゴルフ部）（橋本建郎）

AHCC各校友特典

機能性食品 イムノゴールドSS
¥10,800（校友価格）
フリーダイヤル 0120-362-507
http://www.decent.co.jp
有限会社 "ディーセント"
東京都千代田区神田和泉町 1-1-12-702

独身でいいのですか？
この広告が気になる方は
"結婚相談・適齢期"
一生涯のパートナー探しをお手伝い
Bridal Arch
結婚相談所 ブライダルアーチ
大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋403 後クーディビジョン内
地下鉄谷町線「天満橋」4番出口すぐ横
TEL.06-6966-5487
http://www.koodivision.co.jp/arch/

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

4月8日にプロジェクトX「灼熱のアフリカ　国家地図を作れ」として放映予定

黄金の軌道
上野博司（昭45学一法）**著**、ギニア会出版部刊、定価一五〇〇円（税込）

本書をきっかけに、一九七七年から四年間にわたって行われた、政府開発援助史上で最大規模の測量事業といわれる「アフリカ・ギニア国地図作成プロジェクト」が、NHKの人気番組「プロジェクトX挑戦者たち」に採り上げられ、四月八日に『灼熱のアフリカ・国家地図を作れ（仮題）』として放映される予定である。

測量技術者ではない著者が、ギニア測量調査団に業務調整役として加わり、日本から遠く離れた熱帯の過酷な地で、国家地図作成のため測量技術者や専門技術者が使命感に燃えて行った四年間の現地活動を、丹念に追ったドキュメント小説である。

独立して間もないギニアで、文化・社会体制の違いや日本では想像もできない幾多の困難を乗り越え、現地の人々との様々な交渉や交流を積み重ねながら、自らの職務を全うする技術者達の活躍を、ギニアの自然や人々の日常生活の描写を交えて描いているが、特筆すべきは、本書が刊行されたのは、プロジェクト完成後二十年近く経た二〇〇〇年八月。

ギニア測量調査団に加わった人々が、ギニアを愛する人の集まりとして「ギニア会」を結成、帰国後も交流や親睦を続けてきた。

「調査団の足跡をきちんとした形で残したい」との筆者の思いが年々強まり、綿密な補足取材を加えてまとめられた。

上野氏は現在、国際航業公営企業会計事業推進部部長。ギニア会出版部の電話は、〇三－三六七五－八〇八七。（成）

わくわく私の文楽
谷野優子（昭50学一国）**著**、手鞠文庫刊、二、〇〇〇円（税込）

谷野（旧姓・西村）優子さんは、中学教諭を務める傍ら書画の分野にも位置を占める多芸多才の女性である。その彼女が学生時代から親しんできた「文楽」の世界を一冊の本にまとめた。

本文は二部構成。第一部は近松浄瑠璃二十編を紹介する。筋を追って適所に解説・感想が述べられており、目利きのガイドと文楽を観賞し、心地よい助言を受けている気分にさせられる。

第二部は、二十年間に書き留めたエッセイを収めており、筆者と取り巻く人々の生きぶりが活写されている。谷野さんの文章には激した心情詞がほとんどない。淡々と事実を述べているようで行間に余韻を漂わせているのは、文章の勘所を押さえた筆力だろう。文楽入門書・ガイドブック、また良質のエッセイとして楽しめる好著である。

なお、本書は店頭販売されていない。注文は書店予約か直接手鞠文庫（電話〇六－六四七五－二一一〇、FAX〇六－六四七五－七八〇八）まで。（我那覇保）

関関同立学
小嶋忠良（昭43学一新）**著**、フリーランスライター・大崎敦子（フリーランスライター）**共著**、新潮社刊、七八〇円＋税

本書は、関西の名門四私大（関西大学・関西学院大学・同志社大学・立命館大学）を徹底的に比較研究し、受験生は勿論のこと、在学生・卒業生・教職員を問わず、広く読まれて然るべき新潮社RACCO BOOKSの一冊である。

第一章では、四私大の類似点、ミッション系二大学（同志社・関学）の相違点、法律系二大学（関大・立命館）の相違点、併せて四私大の歴史を概観する。第二章では、四私大の建造物、学内名所、学食味くらべ、学生街、ファッション、学園祭、学園グッズなどを紹介。第三章では、四私大の男女別学生数、教員数、キャンパスの広さ、環境、立地条件などを比較する。

第四章では、芸術・文化、スポーツ、マスコミ、政・財界で活躍する四私大出身者と名物教授を紹介し、第五章では、四私大の学生、卒業生、教員、四私大に対する予備校関係者および受験生の声を取り上げる。第六章では、四私大の文科系クラブと体育クラブを、第七章では、全国の大学に占める四私大の司法試験・国家公務員一種・公認会計士など難関試験の合格者、会社社長・役員などの数を比較する。第八章では、大学別就職先ベスト20を挙げ、経済の関学、安定の同志社、挑戦の関大、創造の立命館と四私大をそれぞれ特徴づける。

第九章では、四百社に求めたアンケート調査結果を踏まえて四私大を評価。因みに関大生には組織への適応能力と困難な局面を切り拓く逞しさがある。最後の第十章では、少子化に伴う経営危機を前に、教学システムを中心に工夫を凝らした四私大の諸施策が期待を込めて語られている。

何れも崇高な理想の下に建学され、輝かしい歴史と伝統を誇る関西の名門四私大を新しい視点から見直しその素晴らしさを再認識させてくれるのが本書の特徴といえる。（F）

緒方洪庵と大坂の除痘館
古西義麿（昭39学一史）**著**、東方出版刊、定価二五〇〇円＋税

数年前のことだが、大阪府立高校入学試験の英語問題に適塾が出たことがあった。オーストラリアの留学生を大阪に案内する、という設定であった。塾主緒方洪庵の名も、また塾生福沢諭吉の名もあったと記憶する。ここに出る洪庵は蘭学の教育者であるが、彼はまた「医者番付」に名を載せる医者でもあった。この面での洪庵の活躍の場が、ほかでもない除痘館であった。時あたかも天然痘が猛威を振るう時代であった。

古西氏が学位論文をもとに書き下ろした本書は、除痘館を設立し、洪庵とともに種痘事業を担った人々の事績を丁寧に解明している。すなわち緒方郁蔵、松本節斎、原芝柳、伊藤慎蔵、さらに洪庵夫人八重などである。洪庵については多くの書物があるが、「脇役」であった彼らを取り上げ、ひとりひとり人物を拾うように跡付けたのは古西氏の功績である。長年、大阪市立中央図書館などで勤務しながら、有坂隆道名誉教授のもとで積まれた研鑽の結果が、このような形で世に出たことを喜びたいと思う。（文学部教授　藪田　貫）

この目で見た北朝鮮
～凶悪なる首領の国の現実～
三好誠（昭32学一独）**著**、早稲田出版刊、一七〇〇円＋税

現在、昔間脚光を浴びている北朝鮮問題に関して、十三年秋訪朝した校友の三好誠氏が十四年十月に出版した本書を精読した。

第一章では百聞は一見に然すず、従来より各種メディアによる情報では一般的認識は見ると聞くとは大違いと、改めて再考の余地ありと述べている。第二章では旅順・大連を始めとする隣接の中国東北三省（旧満州）及び韓国等の繁栄ぶりとの比較は、明治以来戦前までの経緯を踏まえて、戦後現在に至る間に何故北朝鮮のみがあれ程衰退、疲弊してしまったのかを、第三章では各種各方面からのデータを収集し、それを駆使して現状分析し、現在の国際情勢を加味して北朝鮮の将来を予測している。第四章では二世紀初頭よりの日朝（韓）関係について、英、仏、露ほか海外の文献を引用し、最後にリットン調査団のコメントをあげて閉じている。

ちなみに三好氏は、長年に亘り東一国留学生寮を運営し、近隣諸国の若者の面倒を見てきた人物で、今回の著書は冷静且つ客観的記述に好感が持てる。（八瀬良彦）

娘と話す非暴力って なに？
ジャック・セムラン　著
子どもたちと話す人道援助ってなに？
ジャッキー・マム－著
共に、山本淑子（昭53学一英）**訳**、現代企画室刊、定価一〇〇〇円＋税

青屋市在住のステキな校友・山本淑子さんが素晴らしい翻訳本を二冊出版された。以前に『チェーズはどこへ消えた？』（スペンサー・ジョンソン著）という二匹のネズミと二人の小人による、私たちの中にある単純さと複雑さを象徴した本で感銘を受けられた校友も多いと思う。そのような優しさの中に親子の間の疑問に対して考え、答えを導き出させる本で、校友のお母さんにぜひ読んでほしいと思う。

フランスのスイユ社から出た人気シリーズの日本語版。素朴で素直な子どもたちの質問にどう答えればいいのか、親子の対話を通じて現代社会が抱える問題点とその解決の糸口を探っていき、難しいことを単純に言い換えるのではなく、用語も教えているため安易な翻訳ということは異なる。翻訳だということを意識させないならかな読みやすい文章で、平和や人権に対する意識を高める総合教育のテキストに最適といえる。

『娘と話す非暴力ってなに？』では、無抵抗主義によってインド独立を実現したガンジー、非暴力によって黒人の権利を得るよう指導したキング牧師ほか、さまざまな実例を挙げながら現代社会にはびこる子どもへのいじめや若者たちの暴力に対して、抵抗手段としての非暴力のあり方をともに考えている。著者は政治、歴史を専門とする社会心理学者。解説は高橋源一郎氏。

『子どもたちと話す人道援助ってなに？』では、世界各地で戦争による難民や飢餓、エイズなどに苦しむ人々を、人道的見地から救出しようとする団体（NGO）の活動の現状、問題点と今後の動き、喜びなどを実際に援助活動に携わった医師が、現場の視点で語っている。著者は「世界の医師団」設立者の一人で小児科医。解説は峯陽一氏。

訳者は、現在青屋支部の副支部長で代議員。（石川晶司）

社長！決算書のココを読みなさい！税理士が書いた中小企業を助ける「会計」の本
日野上輝夫（昭43院修）**著**、税理士・近畿税理士会常務理事）**著**、オーエス出版社刊、一八〇〇円＋税

本書は、中小零細企業に対する長年の税理士経験を踏まえ、一年前に世に問うた『会社を潤す経営者・立て直す経営者－ここが違う！会計重視の「程」経営－』に続く著書である。

著者は、九七％を占めるといわれる日本の中小零細企業の経営者に、中小零細企業の立ち直りなくしてわが国経済の回復はあり得ないとして、具体的にそれらの企業の生き残り策を伝授することを目的に本書を執筆している。そして、その基本を会計重視の「程」経営に置き、中小零細企業の再生に必要な明快な基準を「会計の十大原則」に求め、これらについて七章を割いて説明する。

各章には貸借対照表と損益計算書が分かりやすく随所に取り入れられ、一貫して、自己資本比率は五〇％以上、固定資産は自己資本の範囲内とし、税金はコストと考えて自己資本の充実に努める。かくして「一寸先は闇」より転じて「一寸先は光」となる。つまり企業の体質強化こそ唯一の生き残り策であると主張する。

ちなみに著者の示す中小零細企業が再生するための明快な基準「会計の十大原則」とは、①経理記録は完璧に、②自己資本比率は五〇％以上（借用バランス）、③固定資産は自己資本の範囲内（健全バランス）、④受取手形＋売掛金は支払手形＋買掛金よりも少なくなること、⑤流動負債＋固定負債は流動資本よりも少なくること、⑥キャッシュフローは何よりも大事（余裕バランス）、⑦売上－コスト＝利益（損失）ではなく、売上－利益＝コストと考える。⑧固定費（人件費・支払利息・割引料・減価償却費）の変動費化、⑨「税」はコストの潔さが企業を強める、⑩変動費のさらなる変動費化、以上十項目である。つまり「程」経営に徹する会計重視の企業こそ必ず克つと説く。（F）

日本SF新人賞
三島浩司氏受賞

日本SF作家クラブ主催の日本SF大賞、同新人賞などの受賞作品が、十二月九日発表され、第四回日本SF新人賞に、校友・三島浩司氏（平6学電子）の「ルナ！」が決まった。贈呈式は三月七日に東京・丸の内の東京会館で行われた。

【訂正】　九月号（第五一一号）六面掲載の新刊紹介の記事で『流浪の作家ジョウゼフ・コンラッド』の著者が、松村俊彦となっておりましたが、松村敏彦（昭46院修英）の誤りでした。お詫びして訂正します。

新関西大学を築いた人々

校友会長23年、生涯を母校に捧げる

樫本信雄

▼15▲　四回　最終回

公選制校友会長になって

明治三十年に校友会が結成されて以来、歴代の校友会長は、時の学長が兼務していた。

昭和三十一年に入り、校友会長の選出に初めて公選制が導入されることになった。公選初代の会長は岩崎卯一学長で、その後、第二代を大月伸、第三代を岡野衛士が継承した。

樫本は、会長公選制がスタートして以来、十一年間にわたり、主に副会長として歴代会長を補佐し、活動の中心的な役割を果たして校友会組織基盤の確立に邁進した。そして岡野会長の勇退に伴い、昭和四十二年一月に開催された臨時代議員会で衆望を担って「公選第四代会長」に就任した。

校友会運営に新機軸

会長就任後、樫本が取り組んだ初仕事は特筆に値する。それは校友総会の活性化であった。校友会は毎年、卒業生を受け入れていくため、会員数は年々増加していくにも拘わらず、校友総会への参加者は極めて少なく、毎年、二百人程度というのが実情であった。校友会を運営する関係者の胸中は、こうした状況を何とかしなければ、という危機感と焦燥感で一杯であり、会長に就任した樫本は、初仕事として校友総会の活性化に取り組んだのである。

それまでの校友総会は、定例議事の処理だけに終始して魅力に欠けていたことから、樫本は会場を学外に設営し、規模を拡大してアトラクションの部も加える方針を打ち出したのである。何としても校友参加者を多く集め、にぎやかで盛大な総会にしようと試みたわけである。こうして昭和四十二年十一月九日、大阪市都島区の「大阪園」で開催した校友総会には八百名が集い、夢の校友総会が実現したのである。

その後、この総会には俳優で歌手の鶴田浩二（本名小野永一朗・推薦校友）が専属の楽団を引き連れて賛助出演してくれる見通しがたった。出席者は、戦時中に在学した俳優・鶴田浩二の歌唱に熱を上げた。鶴田は樫本を「親父さん」と呼び、「樫本先生の声がかかれば、他の出演を断っても、必ずお手伝いに駆けつける」と語り、校友総会を盛り上げるための協力を惜しまなかった。樫本と鶴田の熱い男の想いが手を結んで、かつてない規模の校友総会が実現した。さらに鶴田をはじめ、鉄砲光三郎（本名鉄砲光三・昭和27学1法）・光子夫妻の出演などで、校友総会の出席者は増加し、樫本が夢見た校友総会の盛況がようやく実現したのである。

樫本は二十三年間の会長在任中、一貫して校友総会を年間最大三千名の式典参加者を前に、校友会長樫本信雄は、気魄を込めて祝辞を述べた。

「母校創立百周年の意義深き記念式典と記念総会

昭和六十二年十一月二日は、関西大学が創立百周年記念式典を挙行した世紀の佳日であった。式典は大阪城ホールで開催され、一万三千名の式典参加者を前に、校友会長樫本信雄は、気魄を込めて祝辞を述べた。

「母校創立百周年の意義深き記念式典に際し、校友会を代表して、祝辞を述べますことは、無上の光栄であり、また最大の喜びであります」

在学中、弁論部長として活躍しただけに、鍛えられた張りのある声量と、理路整然たる弁舌は、齢八十五を感じさせない、満場を圧する迫力に満ちていた（写真）。

この日は引き続いて記念校友総会が開かれ、宝塚歌劇団の麻実れいを招いての豪華なステージも同時に催された。魅力のある企画には自然と校友が集まるという信念は、この総会においても貫かれていた。

大阪城ホールでの記念式典は、立錐の余地もないほどの参列者に埋まり、内外の賓客を迎えて開かれた「世紀の祭典」と、同日開催された「校友会長・弁護士　植垣幸雄」の祝辞は、この総会に対する期待の大きさを物語っていた。

八十八歳の現役校友会長として矍鑠たる活躍を続ける樫本に対し、満場の学園関係者は心からの祝福を贈った。樫本は祝賀会終了後、感慨を込めて「今日は、わが生涯で最良の日である」と語っている。

そして年が明けた平成二年一月二十一日、樫本は急性心不全のため、四條畷市の自宅で急逝した。享年八十九。眠るがごとく安らかな大往生であったという。

本稿は二月八日に大阪弁護士会館で執り行われた。校友会関係の各組織から贈られた供花で埋めつくされた式場には、法曹界はもちろん、母校関係者や岸昌大阪府知事をはじめ、政・官・教育等の各界から千余名にのぼる会葬者が参列し、献花を捧げて故人を偲んだ。葬儀委員長を務めた学校法人関西大学理事長・久井忠雄は、その弔辞の中で「使徒的な情熱を持った法曹家」「法曹家としての余技というより、全生涯を母校のために捧げていただいた」「地位や富に恬淡とし、自己を犠牲にして人のために尽くした人」と遺徳を称えた。

おわりに

樫本は、郷里の旧制大川中学での先輩に当たる南原繁（元東京大総長）、母校の恩師岩崎卯一（元関西大学長）、法曹界の先輩白川朋吉（推薦校友・弁護士・元関西大理事長）の各氏を人生の師として畏敬していた。趣味の野球観戦は大の阪神ファンであったし、大相撲では高田川部屋を贔屓にしていた。

自らの生活信条は「自分の好まないことは、他人には強いない」で、この姿勢を一生持ち続けるとともに、「清濁併せ呑む」度量を示し、胸中深く秘めた明治生まれの士性骨そのままに、母校・関西大学への奉仕に生涯を貫いたのであった。

（資料提供：年史編纂室）

元校友会長・弁護士
植垣幸雄

お悔み申し上げます

津田光三氏（つだ　みつぞう＝昭24専一法）平成14年1月18日、病気のため死去。75歳。伊丹市。

田中物吉氏（たなか　そうきち＝昭10専二経、元代議員、元栃木支部長）5月16日、老衰のため死去。88歳。多摩市。

西山三男氏（にしやま　みつお＝昭29短大二）6月6日、心筋梗塞のため死去。80歳。兵庫県一宮町。

中東吉太郎氏（なかつか　よしたろう＝昭23専二商）7月21日、肺気腫のため死去。77歳。寝屋川市。

牧野清氏（まきの　せいいち＝昭36学一経、マキノスチール代表取締役社長）8月13日、病気のため死去。63歳。群馬県邑楽町。

香月博光氏（かつき　ひろみつ＝昭14専一法）9月24日死去。直方市。

須田喜三男氏（すだ　きさお＝昭17大法、元博多都市ガス支配人）11月13日、肺炎のため死去。84歳。福岡市。

横山三郎氏（よこやま　さぶろう、旧姓原田＝昭12大政）11月18日、肺がんのため死去。89歳。泉佐野市。

松本義貴氏（まつもと　よしたか＝昭17大法、元徳島県職員）12月11日、病気のため死去。86歳。徳島市。

奥村博三氏（おくむら　ひろぞう＝昭17大法、元商）12月12日、動脈閉塞症のため死去。83歳。堺市。

久野普司氏（ひさの　ふしお＝平13学機シ、関西大学大学院在学）12月16日、心筋梗塞のため死去。24歳。高田林市。

長尾武彦氏（ながお　たけひこ＝昭27短大一、フタバ機電工業代表取締役社長）12月18日、肺がんのため死去。71歳。宝塚市。

岩田家正氏（いわた　いえまさ＝昭39学一商、文学部教授、専攻は体育方法学・柔道、神戸柔道協会常任理事、元校友会常議員・代議員）平成15年1月4日、胃がんのため死去。61歳。神戸市。

北山弘一氏（きたやま　こういち＝平7学一経、オリエントコーポレーション勤務）1月10日、事故のため死去。30歳。大和郡山市。

河内克夫氏（こうち　かつお、旧姓福山＝昭28学一商）1月12日、肝不全のため死去。72歳。府中市。

大倉澄彦氏（おおくら　みつひこ＝昭39学一商、カメハウス自営）1月13日、肺炎のため死去。60歳。大阪市。

遠木繁二氏（はやみ　れいじ＝昭22大経、元大龍史商）1月12日、肝不全のため死去。77歳。川西市。

木下栄繁氏（きのした　よししげ＝昭13専二商、公認会計士・税理士、木下会計事務所所長、元和歌山支部長、元代議員）2月24日、心不全のため死去。89歳。和歌山市。

岩井弘勝氏（かめい　ひろかつ＝昭43学二法、弁理士・あい特許事務所所長、前弁理士関大会会長、前代議員、元日本弁理士会副会長）2月15日、肝臓がんのため死去。59歳。八尾市。

山下克知氏（やました　かつとも＝昭42院修公、元関西外国語大学教授、代議員、枚方支部顧問）2月17日、心筋梗塞のため死去。61歳。京都府精華町。

山田史郎氏（やまだ　ふみお＝昭28学二国）2月22日、心不全のため死去。77歳。川西市。

尾崎實氏（おざき　みのる＝文学部教授、専攻は中国近・現代語史と明治期・清代末期の日中文化関係史）2月13日、肺炎のため死去。65歳。高槻市。

前田清治氏（まえだ　きよはる＝昭48学二経、前田紙業取締役社長）2月6日病気のため死去。52歳。宝塚市。

林田禮次郎氏（はやしだ　れいじろう＝昭37学一商・高堂ゼミ、中小企業コンサルタント）2月6日、進行性胃がんのため死去。62歳。奈良市。

近畿では唯一ホスピスのない奈良県にホスピスを造る運動を進めていたメンバーの一人。

前田清治氏（まえだ　きよはる＝昭48学二経、前田紙業取締役社長）2月6日病気のため死去。52歳。宝塚市。

尾崎實氏（おざき　みのる＝文学部教授、専攻は中国近・現代語史と明治期・清代末期の日中文化関係史）2月13日、肺炎のため死去。65歳。高槻市。

岩井弘勝氏（かめい　ひろかつ＝昭43学二法、弁理士・あい特許事務所所長、前弁理士関大会会長、前代議員、元日本弁理士会副会長）2月15日、肝臓がんのため死去。59歳。八尾市。

山下克知氏（やました　かつとも＝昭42院修公、元関西外国語大学教授、代議員、枚方支部顧問）2月17日、心筋梗塞のため死去。61歳。京都府精華町。

山田史郎氏（やまだ　ふみお＝昭28学二国）2月22日、心不全のため死去。77歳。川西市。

木下栄繁氏（きのした　よししげ＝昭13専二商、公認会計士・税理士、木下会計事務所所長、元和歌山支部長、元代議員）2月24日、心不全のため死去。89歳。和歌山市。

遠木繁二氏（はやみ　れいじ＝昭22大経、元大龍史商）1月12日、肝不全のため死去。77歳。川西市。

大倉澄彦氏（おおくら　みつひこ＝昭39学一商、カメハウス自営）1月13日、肺炎のため死去。60歳。大阪市。

河内克夫氏（こうち　かつお、旧姓福山＝昭28学一商）1月12日、肝不全のため死去。72歳。府中市。

北山弘一氏（きたやま　こういち＝平7学一経、オリエントコーポレーション勤務）1月10日、事故のため死去。30歳。大和郡山市。

尾崎實氏（おざき　みのる＝文学部教授、専攻は中国近・現代語史と明治期・清代末期の日中文化関係史）2月13日、肺炎のため死去。65歳。高槻市。

岩田家正氏（いわた　いえまさ＝昭39学一商、文学部教授、専攻は体育方法学・柔道、神戸柔道協会常任理事、元校友会常議員・代議員）平成15年1月4日、胃がんのため死去。61歳。神戸市。

久野普司氏（ひさの　ふしお＝平13学機シ、関西大学大学院在学）12月16日、心筋梗塞のため死去。24歳。高田林市。

長尾武彦氏（ながお　たけひこ＝昭27短大一、フタバ機電工業代表取締役社長）12月18日、肺がんのため死去。71歳。宝塚市。

横山三郎氏（よこやま　さぶろう、旧姓原田＝昭12大政）11月18日、肺がんのため死去。89歳。泉佐野市。

須田喜三男氏（すだ　きさお＝昭17大法、元博多都市ガス支配人）11月13日、肺炎のため死去。84歳。福岡市。

奥村博三氏（おくむら　ひろぞう＝昭17大法、元商）12月12日、動脈閉塞症のため死去。83歳。堺市。

松本義貴氏（まつもと　よしたか＝昭17大法、元徳島県職員）12月11日、病気のため死去。86歳。徳島市。

久野普司氏（ひさの　ふしお＝平13学機シ、関西大学大学院在学）12月16日、心筋梗塞のため死去。24歳。高田林市。

長尾武彦氏（ながお　たけひこ＝昭27短大一、フタバ機電工業代表取締役社長）12月18日、肺がんのため死去。71歳。宝塚市。

岩田家正氏（いわた　いえまさ＝昭39学一商、文学部教授、専攻は体育方法学・柔道、神戸柔道協会常任理事、元校友会常議員・代議員）平成15年1月4日、胃がんのため死去。61歳。神戸市。

北山弘一氏（きたやま　こういち＝平7学一経、オリエントコーポレーション勤務）1月10日、事故のため死去。30歳。大和郡山市。

河内克夫氏（こうち　かつお、旧姓福山＝昭28学一商）1月12日、肝不全のため死去。72歳。府中市。

大倉澄彦氏（おおくら　みつひこ＝昭39学一商、カメハウス自営）1月13日、肺炎のため死去。60歳。大阪市。

遠木繁二氏（はやみ　れいじ＝昭22大経、元大龍史商）1月12日、肝不全のため死去。77歳。川西市。

木下栄繁氏（きのした　よししげ＝昭13専二商、公認会計士・税理士、木下会計事務所所長、元和歌山支部長、元代議員）2月24日、心不全のため死去。89歳。和歌山市。

校友が編集する介護と医療の雑誌
4月15日3冊同時刊行　定価:350円
大阪 北摂 阪神間の 介護と医療
特集「介護で損をしない」大研究
知ってますか？物忘れ外来のある病院
頑張ってます。「介護家族の会」
編集長　文屋　源也（昭33年学1法）
副編集長　池永　美佐子（昭52年学1社）
副編集長　繁原　稔弘（昭58年学1商）
発行人　渡部　里美（昭51年学1社）
広告担当専務　岡田　英樹（昭54年学1法）
お問い合わせ・申し込みは　㈱シアース
大阪市北区天満2-17-11 OST301 ☎06 6374 2803

非鉄金属販売
保井金属株式会社
取締役社長　保井剛一
本社　大阪市中央区松屋町六－三
電話〇六（六七六二）五四二一（代）
FAX〇六（六七六二）八一四六
東京保井ビル　東京都千代田区内神田一丁目八ノ一一

世界初　抗ガン剤特許取得の健康茶
強い抗ガン効果、学会報告続々
タヒボの成分NFDが取得した特許
日本／発ガンプロモーション抑害剤（ガン予防）第2669762号
米国／抗ガン剤（悪性腫瘍の処理方法）第5663197号
台湾／抗ガン剤（悪性腫瘍の処理方法）第092054号
販売店　タヒボアイ　0120 83-0075
ティーPタイプ　¥20,000
エッセンスタイプ　¥25,000（税別）
科学者らが効果を証明
含有成分NFDがガン細胞を破壊
副作用のない自然の抗ガン剤
タヒボ茶は、ブラジルで自然育成したクウゼンカズラ科タベブイア属の樹木を原料とする天然茶。タヒボ茶の抗ガン効果に最初に注目したのは薬物の分析学を専門とするサンパウロ大学農学部名誉教授のウォルター・ラダメス・アコーシ博士。
タヒボ研究の世界的権威 W.R.アコーシ博士
日本では京大薬学部の上田伸一博士と京都府立医大の藤田春博博士らが研究に着手。その結果、ガン細胞に対して強い増殖阻止作用と、ガン細胞破壊力を示す発ガン抑制成分（ナフトフランディオン（NFD））を含むタヒボ分成成分から発見した。NFDは正常細胞には殆ど影響を及ぼさず、ガン細胞だけを選択的に破壊し、破壊する。これはタヒボ茶を飲んでも副作用がないことを意味している。
これまでNFDによる増殖抑制効果が認められたヒトのガン細胞を列挙すると、脳腫瘍ガン、胆嚢上皮ガン、膵臓上皮ガン、子宮頸ガン、前立腺ガン、結腸癌ガン、胆嚢上皮ガン、子宮頸ガン、膵臓ガン、胃ガン、肝ガン、乳ガン、卵巣ガン、腎臓上皮ガン、メラノーマ（悪性黒色腫）と、ほとんどのガン。
海外でも学会発表
精力的な研究続く
熊田博士らは、これ迄に精力的な研究を続けており、昨年七月の「生薬学会（米国）合同シンポジウム」（アムステルダム）では、「二酸化窒素ガンに対するタベブイア・アベラネオエ抽出物」、その各有成分のガン予防効果」と題して発表、また九月には「アメリカ癌協会年次研究会（ワシントンDC）で「ガン予防剤としての新しい有用な素材であるタベブイア・アベラネオエ抽出物」と題する発表を行っている。
今年一月の「高等シンポジウム」（福井県勝山市）では、「タヒボ茶に含まれる薬理作用物質に関する研究」（鈴鹿医療科大・森田聖作、名古屋市大・山本春雄）と題する発表が、また、昨年一月の「抗酸化剤学会」（インド・ゴア市）では、「植物中天然成分による活性酸素除去ならびに消炎作用」（京都府立医科大・吉川敏一）と題する発表がなされた。
国内での研究で明らかになったタヒボ茶の特性は、抗ガン作用や抗炎症作用、鎮痛作用、利尿作用、腎機能改善作用などの他に、免疫賦活作用、造血増強作用、血糖値制作用、老化防止作用、ホルモン分泌改善作用などと、
実際の病状では、あらゆるタイプのガン、貧血症、動脈硬化症、喘息、気管支炎、大腸炎、膀胱炎、腎臓病、湿疹、胃炎潰瘍症、白血病、パーキンソン病、慢性白血病、リウマチ、静脈瘤、肝機能障害、慢性肝炎、腎炎、心筋梗塞、高血圧症、前立腺炎、ヘルペス、高脂血症、エイズなどに適用が可能である。
鎮痛効果や活性酸素除去効果も
タヒボの抗がん効果はすでに多くの国で認められ、日本、米国、台湾で抗ガン剤としての特許を得ており（十段の表彰盾）、健康茶としては世界でも初めての快挙だ。最近はそれに加えて、タヒボの持つ鎮痛効果や活性酸素除去効果に対して研究が進められている。
年中無休（土・日・祝はお昼より営業しております）
大阪市中央区千日前1丁目7-11　上方ビル2F
TEL.(06)6211-4448　URL http://www.nekonet.ne.jp/tokuya/
●てっちり　●ハリハリ鍋　●くえ料理
徳家